

2022

# 福島大学 大学概要

FUKUSHIMA UNIVERSITY  
OVERVIEW AND STATISTICS



「地域とともに21世紀的課題に  
立ち向かう大学」をめざして



国立大学法人

福島大学

Fukushima University

あなたの学びが、  
地域の力になる。



## 目次 Contents

- |                                                              |                                                            |
|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 1… 学長メッセージ<br>Message from the President                     | 19… 卒業生数及び修了生数<br>Number of Graduates                      |
| 2… 福島大学ミッション 2030<br>Fukushima University Mission 2030       | 21… 卒業生就職状況<br>Employment After Graduation                 |
| 3… 福島大学ニュース<br>Fukushima University News                     | 22… 外国人留学生数<br>Number of International Students            |
| 5… 沿革略<br>Chronology                                         | 奨学生<br>Scholarship Students                                |
| 7… 組織機構図<br>Organization Structure                           | 附属学校の定員及び現員<br>Off-Campus K-12 Schools                     |
| 運営組織図<br>Governing Structure                                 | 23… 収入・支出決算額<br>Closing Accounts : Revenue and Expenditure |
| 8… 学群・学類・研究科・学系<br>Educational and Research Systems          | 24… 科学研究費助成事業<br>Grants-in-Aid for Scientific Research     |
| 13… 国際交流<br>International Exchange                           | 外部資金<br>Funds from Other Sources                           |
| 15… 歴代学長<br>List of Former and Current Presidents            | 25… 学術刊行物<br>Academic Publications                         |
| 16… 役職員<br>Administrators                                    | 学内施設等<br>Campus Facilities                                 |
| 経営協議会委員<br>Management Council                                | 30… サテライト等<br>Satellite etc.                               |
| 17… 教育研究評議会評議員<br>Education and Research Council             | 31… 土地・建物面積<br>Properties                                  |
| 役職員数<br>Number of Executives, Faculty and Staff              | 32… 建物配置図<br>Campus Map                                    |
| 18… 入学志願者及び入学者<br>Number of Applicants and Enrolled Students | 34… 部局等の所在地案内図<br>Location of Offices                      |
| 学生の定員及び現員<br>Number of Students                              | 35… 部局等の所在地及び電話番号<br>Contact Addresses                     |
|                                                              | 36… 福島大学基金<br>Fukushima University Fund                    |

### 福島大学公式マスコットキャラクター 「めばえちゃん」



福島県阿武隈高地の深い森に棲んでいた木の妖精。

2011 (平成23) 年3月のある日、双葉郡から福島市へ移動する車の列に付いて、知らず知らずのうちに福島大学にたどり着いていました。うつくしまふくしま未来支援センターに住み着き活動を見ているうちに、福島県みんな、特に子ども達を力づけるため活動したいと決意し、2013 (平成25) 年3月11日、センター長から47人目のセンター員として辞令を受けました。

その後、うつくしまふくしま未来支援センターのみならず、福島大学の取り組みを幅広く地域社会に広報するなどの活躍が認められ、2017 (平成29) 年4月に「福島大学公式マスコットキャラクター」として任命されました。

- ・年齢：4歳
- ・性別：女の子
- ・誕生日：4月7日
- ・出身地：福島県阿武隈高地
- ・お仕事：福島っ子の応援、福島県産品のPR  
福島県の復旧・復興のお手伝い  
福島大学のPR



# 地域と共に 21世紀的課題に 立ち向かう福島大学

学長 三浦 浩喜

President MIURA Hiroki

東日本大震災から11年が経過し、世界中に猛威をもたらした新型コロナウイルス感染症も少しずつではありますが落ち着きを見せ始め、今現在、ウクライナへの軍事侵攻が、平和を希求する人々の心に暗い影を落としています。

現代社会は「VUCA（予測不能、不確実、複雑、曖昧の英単語の頭文字をとった造語）」と呼ばれています。まさに、新型コロナウイルスの収束や、ウクライナを起点とする世界的状況、また震災復興の複雑さ等がこれを象徴しています。こうした大きな状況は、確実に私たちの生活にも影響を及ぼし、肌感覚で世界の混乱を感じる時代となっているのです。

福島大学は「福島大学ミッション2030」を公表し、「地域とともに21世紀的課題に立ち向かう大学」と定義し、「解のない問いにチャレンジできる人材」を育てることを目的に掲げています。11年前の東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故では、本学は発災直後から被災者への支援活動を行ってきました。こうした活動の中で、問題を解決する方法と答えは現実社会の中にあるということ、新しい問題に対して用意されている答えは用をなさず、時間をかけて新しい答え、つまり「新しいやり方」を創り出さなければならない、ということ学びました。VUCAの時代を切り拓くには、創造的に課題を解決するイノベーションが必要です。教育と研究、地域貢献を一体化させ、福島にこそ必要な「イノベーションの担い手」を育てたいと考えています。

福島大学は、令和5年度には、食農科学研究科の新設に加え、イノベーション人材の育成を目指して大学院を一新します。これらに先立ち、令和4年度4月に「地域未来デザインセンター」を立ち上げ、これまで行ってきた地域支援を継続するのはもちろん、人口減少・少子高齢化、地域の疲弊などの課題に正面から向きあい、デザインという切り口で「新しい社会のあり方」を示そうとしています。ここでは、本学のリソースを示すに留まらず、地域と研究者、学生らが語り合い、多様なプロジェクトを生成し、「Well-being」をめざします。そのために、教育組織や研究組織、地域との連携の形も刷新し、地方国立大学の新しいあり方を示そうと考えております。

今後とも、引き続き本学へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

## 基本理念：地域と共に21世紀的課題に立ち向かう大学

人口減少・少子高齢時代における地方の「新しい社会づくり」の実現・モデル化

福島大学は高等教育機関として、東日本大震災とそれに伴う原発事故を経験し、他大学に先駆けて教育やコミュニティ、環境、エネルギー、農業などの様々な問題に組織的・総合的に取り組んできました。これらの知見を集積させ、「地域と共に21世紀的課題に立ち向かう大学」として、目の前の問題解決に取り組みながら、新しい時代の社会システムを提案できる大学を目指します。

新しい社会と大学の目的	第4期における大学のあり方	人材育成方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地方分散型で経済の低成長時代を人間的、創造的に生きていく知恵と技術</li> <li>■ 人口減少・少子高齢社会でも、一人ひとりが豊かに、希望に満ちて生きていけるライフスタイル</li> <li>■ 個人の Well-being, 社会の Well-being の実現をめざす大学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社会に開かれ、異質な人々が出会う場</li> <li>■ これからあるべき社会の姿を共に探究</li> <li>■ 新しい社会をつくるための思想や価値観、知識や技術、構想力や実践力を獲得</li> <li>■ 試行錯誤、実践と反省を繰り返し新しい社会を生み出す「社会づくりの実験室」であるべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アカデミックな学び、震災・原発事故からの経験を活かす</li> <li>■ 10年先の課題を見すえた人材育成</li> <li>■ 地域および世界の「21世紀的課題」に取り組むイノベーション人材の育成</li> <li>■ 未来志向的、社会のハブ、困難な問題解決に挑み、社会の価値観や技術を創造的に再構成しようと挑む人材</li> </ul>

**教育のあり方**

- 地域の現状・課題と大学での学びを重合、地域実践型プロジェクト学習を拡大
- 人材育成方針をすべての教育課程に通貫、学士課程から修士課程までの教育をシームレスに連続
- 基礎的な知識の習得と実社会での応用、地域と世界の問題発見、異文化コミュニケーション、問題解決にむけた主体的な学習、などを高度に融合
- PBL, ICT, STEAM, グローバル, シティズンシップ等の教育を充実

**研究のあり方**

- 地域課題・21世紀的課題に対応した基盤的研究を政策的に強化、既存の学類・研究科の研究の「強み」を明確化
- 人文・社会・理工・農の各分野の高度な融合と総合性を実現させるために、異分野間の共同研究を推進
- 「発酵醸造研究所」を設置し、「浜通り地域の国際教育研究拠点」へ積極的に参画し、大学全体の研究・実践フィールドとして位置づけ

**地域貢献のあり方**

- 地域社会に新しい形を提案し、10年後を見すえた地域の在り方を追求
- 大学としてなすべき社会貢献の在り方を再構築して重点化
- アクション・リサーチのように教育・研究に還元される仕組みをデザイン
- 地域と協働し、学生の学びの場・研究のフィールド・地域の課題解決の3つの領域を有機的に融合

**教員養成・附属校園のあり方**

- ICTやPBL、アクティブラーニングなどに対応できる教員養成の高度化
- 少子化を踏まえた経営を含む抜本的な改革、全学附属としてのメリットの強化

**組織・運営のあり方**

- 「地域と共に21世紀的課題に立ち向かう大学」としての教育・研究・地域貢献を可能とする新たな教育研究組織を構築
- 学類と学系、研究科の関係性を整理し、教育と研究を車の両輪として一体的に行うことが可能となる新しい教育・研究組織を創造
- 地方創生を目的とした定員増も見すえ、本学の発展をめざす

**大学改革の進め方**

- 長期的に持続可能な新しい大学への転換をめざし改革を推進
- スリム化とイノベーションによる強化を進め、本学の「強み」を先鋭化
- 県内唯一の国立大学としてリーダーシップを発揮し、県内外の高等教育機関との連携を強化し、機能の共有・協働も実質化

## 地域未来デザインセンターを設置

福島発のオープンイノベーション／地域のイノベーションオフィスをめざす！

福島大学では、「地域創造支援センター」と「うつくしまふくしま未来支援センター」を発展的に統合し、令和4年4月に新たに「地域未来デザインセンター」を設置しました。

地域と連携した教育及び研究を支援し、地域の課題解決やイノベーション創出に貢献するとともに、新しい地域社会の在り方を提案し、今まで以上に地域創生に寄与することを目的としています。



**地域創造支援センター**  
(平成13年4月～令和4年3月)

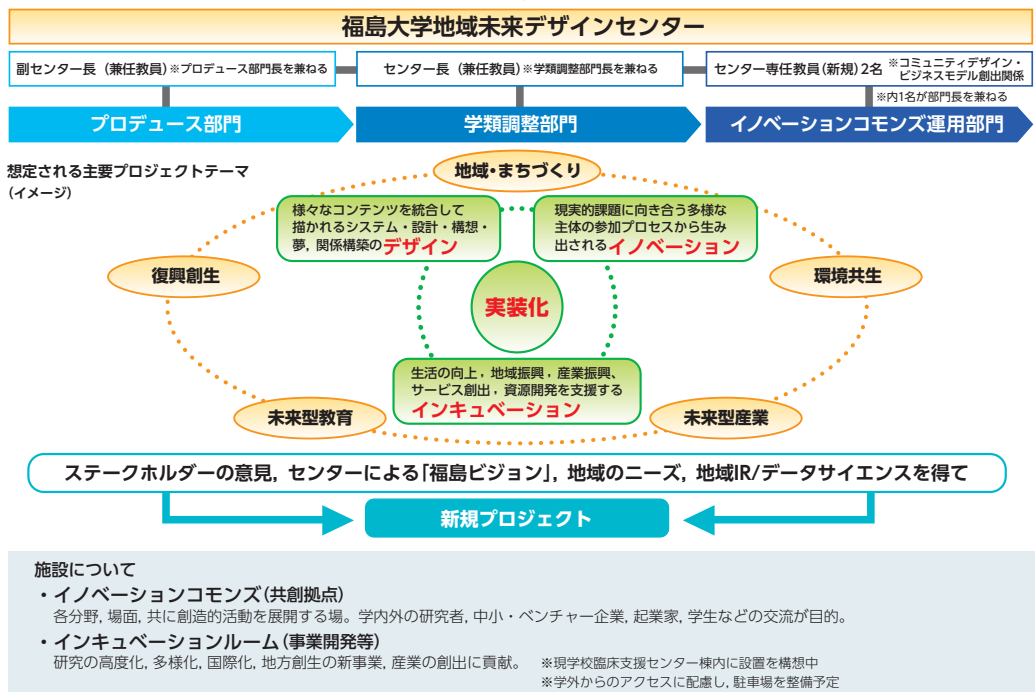
東北経済研究所(大正10年発足)を発端とし、平成13年の発足以来、福島大学の様々な潜在力(研究シーズ等)を活用し、地域社会に貢献する相談窓口として活動。



**うつくしまふくしま未来支援センター**  
(平成23年4月～令和4年3月)

東日本大震災以後、福島大学をはじめセンター内外の研究者や専門家等との協働を通じ、復旧・復興を支援。

両センターを発展的に統合



## キャリアセンターを設置

福島大学では、大学における学生の多様なキャリア形成を図り、就職活動等を支援することを目的として、令和4年4月にキャリアセンターを同大キャンパス内に設置しました。同センターは、「夢を叶える学類4年間+大学院の一貫したキャリア教育・支援」を理念として掲げ、学生が自分のライフキャリアを考えて、納得して、進路決定するためのキャリア教育・支援を強化することを目指しています。この方策の一つとして、卒業生による組織「フクダイキャリアさばズ☆」を設置しました。「フクダイキャリアさばズ☆」は、本学在学学生及び卒業生を中心メンバーに据え、在学生のキャリア形成及び進路・就職の選択に関わる活動を支援するとともに、卒業生の意見やニーズをセンター事業に反映させる予定となっています。併せて、教職協働によりキャリア教育とキャリア支援の接続・連携を強め、新設した渉外部門を中心に、食農学類及び大学院の進路先開拓を行っていきます。



## 福島大学教職課程センターの設置

令和4年4月、「福島大学教職課程センター」を開設しました。

設置目的は、第1に教員養成の内部質保証を確立し、質の高い教員養成を全学的に確立すること、第2に教員志望の学生らが、学類の枠を超えて互いに刺激を与えあいながら目標へと進んでいけるような体制を整備すること、第3に福島大学の教員養成を、学生はもとより高校生や採用いただく側からも分かりやすいものにしていくことにあります。

本センターでは、全学協体制のもと、教職課程の改善・充実に積極的に取り組み、総合大学としてのリソースや機能を活かしたより質の高い教員養成を展開していくことを目指します。

# 福島県が抱える課題を解決へ 福島大学foRプロジェクト

福島大学では「福島での課題解決」に結びつく研究を、重点研究分野「foRプロジェクト」に指定しました。震災や原発事故による深刻な地域課題の解決に向け、研究が加速することが期待されます。以下4プロジェクトは、3カ年計画で令和3年度にスタートしました。

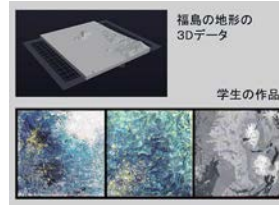
## 福島型 STEAM 教育の開拓

中田文憲, 新井 浩, 初澤敏生, 渡邊晃一, 岡田 努, 馬場一晴

STEAM教育とは、科学技術を牽引するSTEM科目群(Science(科学)・Technology(技術)・Engineering(工学)・Mathematics(数学))にArt(芸術・人文科学)の発想を加えた分野横断的な学びを指します。AIに代替されない創造性を育み、「人間中心の社会」を築く人材を育てる、その鍵となるのがSTEAM教育です。本プロジェクトの目標は、地域の企業・教育機関と連携しながら、福島ならではのSTEAM教育を構築し、STEAM人材を持続的に育成する体制を実現することです。

令和3年度は具体的な取り組みとして、プログラミングで数学的なアート作品を制作する「数学アートプロジェクト」と、3Dプリンタで制作した

福島の立体地図をもとにアート作品を制作する「アート&サイエンスプロジェクト」を、それぞれ20名の学生とともに実践しました。STEAM教育の拠点となる「STEAMラボ」準備室の設置や、STEAM教育に関する理論研究・先行事例の研究も進め、福島型STEAM教育構想の具体化を進めています。令和4年度以降、さらに活動を充実させていきます。



「アート&サイエンスプロジェクト」

## 官学連携による「住民参加型行財政システム」の構築に向けた実証的研究

一人材育成に向けた「公共政策プログラム」の開設を通して

本研究の目的は、住民のニーズが多様化・複雑化する福島県において、住民参加型行財政システムを官学連携で構築し、それを導入・実践することにより、住民主体で豊かな暮らしを築く持続可能な地域を実現することです。

研究成果は3つあります。第一に、住民参加型地域づくりを支える行財政制度、および民主主義的な合意形成・決定プロセスについて、メンバー

藤原 遥, 村上早紀子, 岸見太一, 林 嶺那(法政大学)

それぞれが先進事例を調査したうえで、それらを持ち寄って、特徴やメリット・デメリット、応用可能性などの検討を進めました。第二に、公共政策を専門とする他大学の大学院について文献調査やヒアリングなどを実施し、それを参考にして本学の地域デザイン科学研究科に設置する新たなプログラムの検討を行いました。第三に、特定の自治体と、連携協定締結に向けて協議を進めました。

## ゲノム科学・技術を援用した栽培・発酵好適性イネ系統の開発基盤研究

松田 幹, 松岡 信, 小山良太, 藤井 力, 高橋秀和, 吉田英樹, 菅波真央, 客員教授: 北野英己, 吉田晋弥

研究対象とするイネ(米)は、麹カビ(*Aspergillus oryzae*)を生育させ酵素を作らせる(麹を製造する)ための優れた発酵素材作物であり、味噌と日本酒の醸造のみならず、飲料や漬物、調味料にも用いられています。本研究では、栽培農家にとって、また醸造家にとっても好適な発酵素材用米を開発するための学術基盤を構築することを目的としています。既存の酒造好適米系統を親株として作成された酒米変異株、および栽培特性が異なる酒造好適米系統をかけ合わせた酒米交配株について、総計40系統・全4000株を用いて地域の連携協力農業法人の水田で栽培し、苗の成長や出穂、開花などの生育特性を調べました。生育の良好な早生の性質を持

つ系統を中心に選抜して次年度の栽培に用いる種籾を確保しました。また、発酵好適性の主要要素である製麹適性について、麹の生育や酵素生産性など米の麹製造好適性をできるだけ少量で評価できるように製麹条件を改良して、これまでの最低必要量の1/10以下でも同等の評価が可能な方法を確立しました。

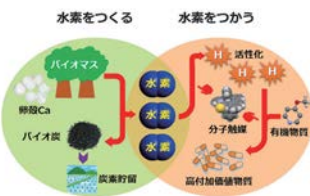


研究に用いる酒造好適米の変異株および交配株の栽培 R3年5月の田植え

## 脱炭素型エネルギーシステムの構築：水素をつくる・つかう技術の多様化

大山 大, 浅田隆志, 客員准教授: 小井土賢二

世界中の国々はカーボン・ニュートラルを掲げています。日本でも、特に福島県は利用時にCO<sub>2</sub>を発生しない「水素」という新エネルギー



に注目し、全国に先んじて水素社会の実現に挑戦しています。私たちは、木材等の生物資源(バイオマス)から水素を製造する手法、製造した水素を化学原料として様々な物質へ導入する手法

を研究しています。これらの研究を通して、水素の普及拡大に貢献したいと考えています。

木炭を製造(炭化)する際には水素などの有用ガスが生成されます。スギの炭化プロセスでは、炭化温度の上昇に伴い水素と一酸化炭素の生成量が増加することが分かりました。また、卵殻と一緒に炭化すると一酸化炭素の生成量が増加しました。一方で水素は安定な物質なので、化学反応に直接使うとハーバー法のように多大なエネルギーを要します。そこで、生体補酵素の分子構造を模倣した化合物を合成し、それをを用いることにより温和な条件で水素が様々な物質に導入できることを見出しました。



## 福島大学「学生ジャーナリスト」

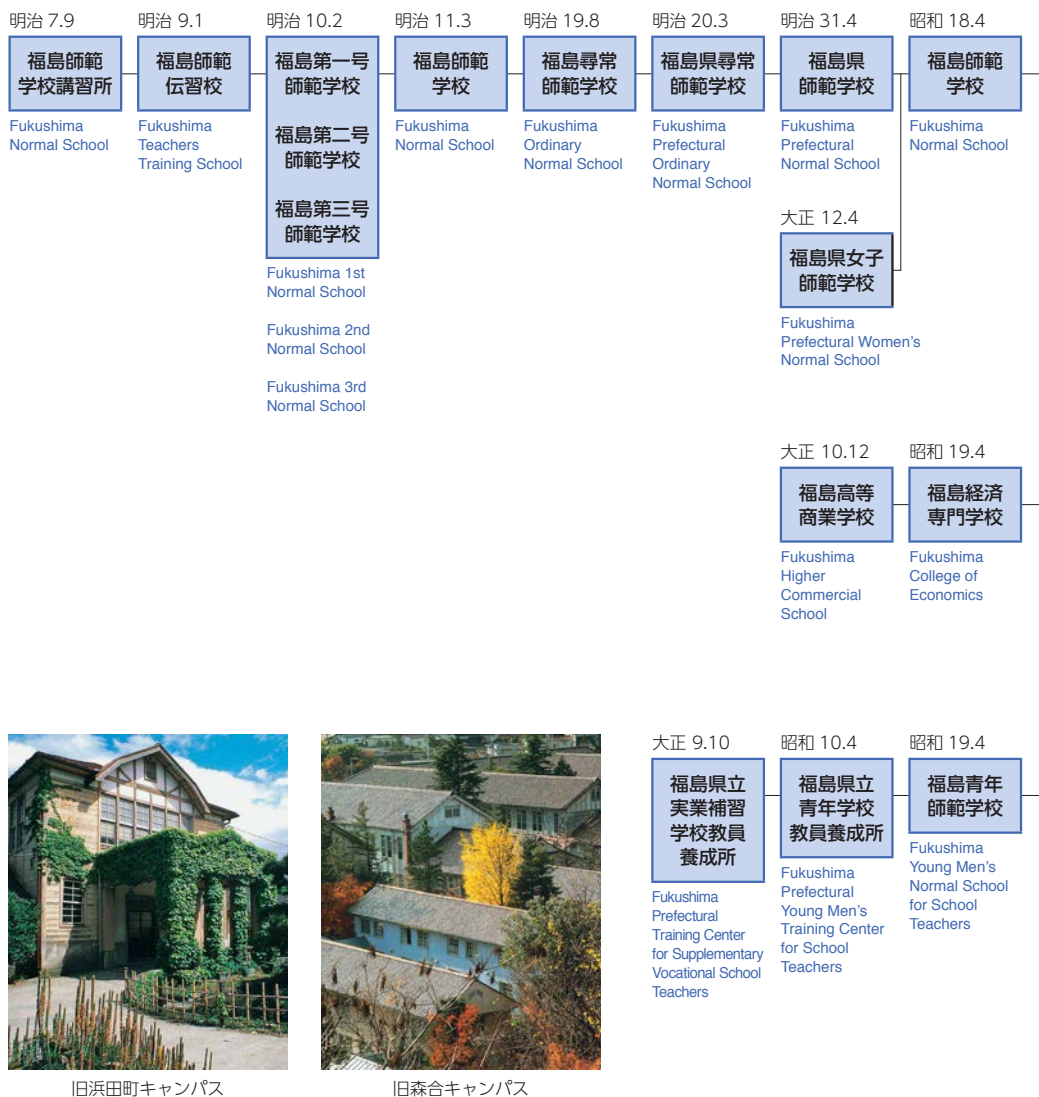
福島大学では、令和2年に学内の魅力を発信するチーム「学生ジャーナリスト(通称:GJ)」が結成され、現在57名の学生メンバーと職員と一緒に活動しています。放送班、SNS班、写真班、めばえ班、翻訳班の5班で構成され、各班が協力し合いながら、大学公式 Mascot キャラクター「めばえちゃん」と共に、学内外に向けて「顔の見える大学」として、学生ならではの視点・立場で広報活動を行っています。学内の様々な人・団体を紹介する15分間のラジオ番組「めばえのたね」(通称:めばらジ)、SNSを使ったクイズ企画、福島大学公式 YouTubeチャンネルで「めばえちゃん」が様々なことに挑戦する動画企画、Instagramを使った福島大学フォトコンテストなど、幅広い活動を通して福島大学を盛り上げています。



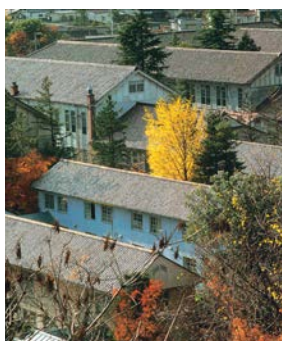
福大祭でのステージ発表

# 沿革略

Chronology



旧浜田町キャンパス



旧森合キャンパス

1949(昭和24)年5月31日、法律第150号国立学校設置法により、福島師範学校・福島青年師範学校・福島経済専門学校の3校を包括して、学芸学部と経済学部の2学部を持つ福島大学が設置されました。

学芸学部(1966(昭和41)年4月に教育学部と改称)は市内浜田町に、経済学部は市内森合の2つのキャンパスに分散していたため、1979(昭和54)年から1981(昭和56)年にかけて現在の金谷川の地に統合移転しました。1987(昭和62)年10月に行政社会学部を増設し、2004(平成16)年10月、国立大学法人化の中で理工学群共生システム理工学類を創設するに伴い、学部制から学群・学類・学系制へと全学再編しました。

旧3学部を継承した3学類を人文社会学群としてくり、理工学群とともに2学群4学類の教育組織を実現するとともに、全教員が参加する研究組織として12の学系(2019(令和元)年現在は13学系)を構築しました。また、人文社会学群は、伝統ある社会人教育を継承して、夜間主コース(現代教養コース)を設けました。大学院についても既存3研究科とともに、2008(平成20)年4月には共生システム理工学研究科を発足させました。そして、2010(平成22)年には同研究科に博士後期課程を、2017(平成29)年には人間発達文化研究科に教職実践専攻(教職大学院)を設置するなど充実した教育・研究を推進しています。

2019(平成31)年4月には、新たに農学群食農学類を開設し、3学群5学類の総合大学として生まれ変わりました。

また、現代教養コースは、「行政政策学類夜間主」として社会人教育に特化した夜間主コースに再編しました。

大学院も、大学院共生システム理工学研究科の中に環境放射能学専攻を設置し、環境放射能研究所の研究成果を人材育成にも生かしています。



移転当時の金谷川キャンパス





沿  
革  
略

5

# 組織機構図

## ORGANIZATION STRUCTURE

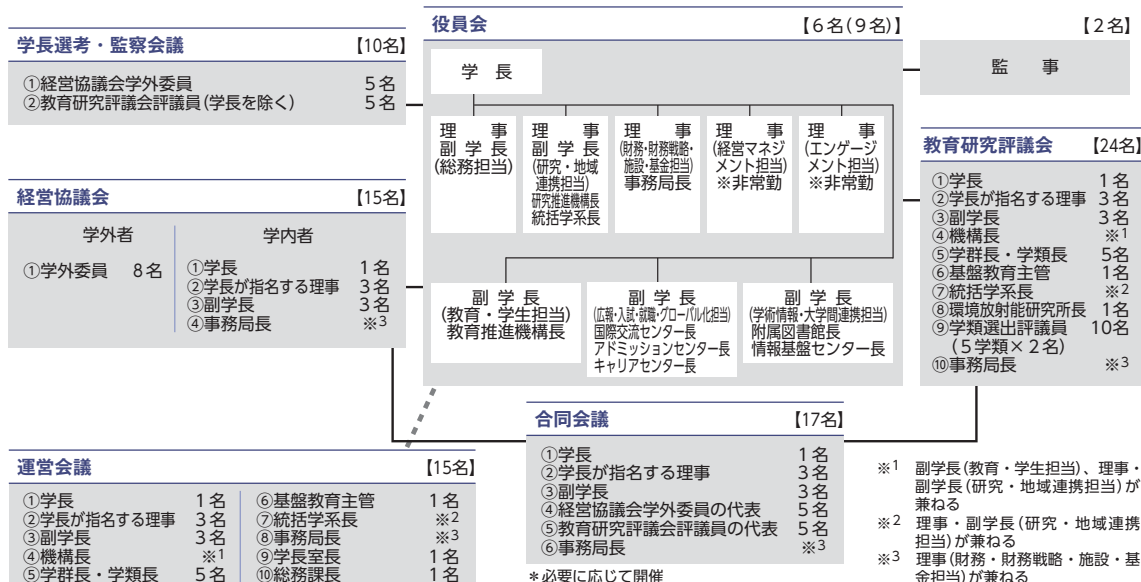
### 《事務組織図》

2022. 5. 1



# 運営組織図

## GOVERNING STRUCTURE



# 学群・学類・研究科・学系

EDUCATIONAL AND RESEARCH SYSTEMS

## 学群・学類(教育組織 Educational Systems)



福島大学では、教育組織と研究組織を分離した「学群・学類・学系制」を導入し、教育や研究における教員の相互交流を推進している。人文社会学群に「人間発達文化学類(旧教育学部)」「行政政策学類(旧行政社会学部)」「経済経営学類(旧経済学部)」の3学類を、理工学群に「共生システム理工学類」を、農学群に「食農学類」を置いている。人文社会学群には社会人教育を担う「行政政策学類夜間主」を設置している。

## 人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences

### 人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture

#### 生涯を通じた学びや人の成長を支える人材を育成

人間発達文化学類では、生涯にわたる人間の発達を個人・社会・文化との関わりにおいて支援していく人材の養成を目指しており、学校教員をはじめとして、社会の様々な分野で活躍する教育関係者、人間発達の支援者を育てる。学生は、自らの興味・関心や目指す進路に応じて、1年次から専門のコースに所属し、各コースの用意するプログラムを選択して学ぶ。この学びにより、専門に関する確かな知識・技術と実践的な応用力を身につけることができる。各種免許・資格等のうち、保育士・幼稚園教員は心理学・幼児教育コースで、特別支援学校教員は特別支援・生活科学コースで、小学校・中学校・高等学校教員は全コースで養成している。

教育実践コース	学校現場で子どもの学びを支え、確実な成長を助ける学校教員として求められる実践力をつけることを目指す
心理学・幼児教育コース	人の行動・心理についての知識を得て、科学的手法により研究を行う心理学と、乳幼児の発達を学び、幼児期にふさわしい経験を探る幼児教育について学ぶ
特別支援・生活科学コース	知的障害・肢体不自由・病弱などサポートを必要とする子どもたちの発達支援や家庭・地域社会に関わる生活科学の基礎について学ぶ
芸術・表現コース	芸術の意義を理解し、音楽や美術に関わる力量を理論的、実践的に身につけるための学びを行う
人文科学コース	言語や文学、地域や社会のあり方、その歴史や思想など、文化について広く深く学び、地域の文化を継承し、発展させていく力を養う
数理自然科学コース	身近な自然や先端的課題の中から数学や自然科学に関わる諸問題を見だし、それらを探究的に解決する学びを行う
スポーツ健康科学コース	スポーツ技能の向上と指導力を高め、生涯にわたるスポーツライフの実現と健康福祉について学ぶ

## TOPICS

### 福島の教育的課題に取り組む

2014(平成26)年度から「学校教育支援実習」を新たな実践実習科目として設定した。これは、学校ボランティア活動をもとに学校での教育活動を支援しながら子どもたちへの理解を深め、現場の課題に取り組んでいくものである。また、放射線と健康に関する基礎的知識や復興教育に携わる際の実践的知識と心構えなどを学ぶ「復興教育学」も開講している。本学類では、このような学びや実践を通して福島の教育的課題に取り組んでいく力の向上を図り、福島の次世代を育てる学校教員の養成に努めている。

本学類生は大学での様々な学びをもとに、双葉郡の新たな教育を創造する取り組みにも積極的に関わって活躍している。



ふたば未来学園高校での実習支援活動



**地域や人々の暮らしの貢献へ学際的・実践的に取り組む**

行政政策学類は、法・地域・行政・社会・文化等学際的な観点から、地域社会が直面している諸課題を学び、地域の人々や自治体等様々な主体とともに実践的な学びを得て、新しい地域社会づくり、及び地域社会の活性化に貢献する主体的な人材を養成する。また、本学唯一の社会人教育の夜間主を設けており、世代間の価値観の融合を学びに活かしている。これまで、地方・国家公務員をはじめ、様々な公共部門での職業人を輩出している。

地域政策と法コース	法や行政の仕組みを知り、政策づくりから見直しまでの一連のプロセスに取り組む
地域社会と文化コース	地域社会と文化形成にかかわる幅広い知識を習得し、新しい地域づくりを提案し実践をめざす
夜間主(社会人教育)	柔軟なカリキュラムで「学び」と「社会人としてのキャリア」を支える(コースは昼と同様)

**TOPICS**

**2年次演習学生の福島市主催イベントへの参加**

2年次で開講される問題探究セミナーⅡ・Ⅲは、「地域政策と法コース」「地域社会と文化コース」の所属が決定したのちに開講される演習形式の必修科目であり、行政政策学類ではいずれのクラスにおいても、必ずアクティブ・ラーニングが実施されるという特徴を持つ。

「地域政策と法コース」の法学クラスでは、法的な考え方に必要な「物事の本質を見抜く力」「正当な価値判断をする力」「正しい法解釈を実践する力」などの修得を目指しているが、ときには学習活動の実践として市主催のイベントへも参加する。こうした実践の場では、地域のなかで特に現れている問題・自分たちにも身近な問題に対して、これまでの学習成果を発揮するためには何が良いかを学生たち自身で考える姿勢が求められる。例えば、食品ロスやごみ減量といった社会問題を扱った際には、行政政策・法律・市民運動などさまざまな分野における取組があり、それぞれの目標達成のためには何を本質としてとらえるべきなのか、異なる価値観がある中で福島市としてはどのような判断を下すことがより良いのかを、他の行政組織の取組みなどと比較しながら探り、調査をまとめあげた。

ここで行われるアクティブラーニングは、進級後に専門演習や卒業研究等で調査発表が必要となることもあり、学生たちにとってその基礎をつくる活動となっている。



SDGsをメインテーマにしたイベントでの「食品ロスやごみ減量についての調査発表」のパネル展示

**100年の実績と未来への革新、福大経済**

経済経営学類は、旧制福島高等商業学校以来の100年の実績を未来においてより輝かしいものとするべく革新を続けている。現在、本学類では経済学コース、経営学コースの2コースに加え、両コース横断的なグローバル・エキスパート・プログラムを設定し、両コースで学ぶ知識、技能を世界のステージで応用できる人材を育成する。2コースの下には、学生の多様な興味関心と将来の進路に対応すべく、4つの履修モデルを設定している。

経済学コース	現代の経済社会を理解し、経済の理論と応用に関わる専門的知識・能力を修得させる
経営学コース	現代の経済社会を理解し、地域経済と経営、会計と金融の専門的知識・能力を修得させる

**TOPICS**

**グローバル・エキスパート・プログラム**

当プログラムは、異なる文化的背景を持つ人々の中で他者に共感しつつ、自らの周りの諸課題を地球規模で考える人材育成を目的とし、欧州評議会が提唱する複言語主義に基づき、日本語、英語とともに、英語以外の外国語の学修を義務づけている。学生は、身につけた外国語運用能力を武器に、留学、海外調査、海外インターンシップなど異文化活動に参加することで、実践経験と知識をバランスよく積み重ね、自らの学修をより深いものとしている。早ければ2年次後期から1年間の留学が可能である。また、これまでに、テキサス州ヒューストン市役所でのインターンシップ、ヨーロッパやアジアの数カ国で「食」「観光」「消費行動」に関する共同調査を実施し、その成果を社会に対して積極的に発信してきた。認定基準を満たした学生には、就職活動にも利用できるよう、第6セメスター終了時に認定証を交付している。



「消費行動」に関する共同調査・発表(「ワールドマーケット」於アオウゼ)



## 共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science

### システム思考の理工系人材の育成

共生システム理工学類では、現代社会や地域の問題をシステム科学的にとらえ、その解決に主体的に寄与できる、広い視野を持った理工系人材を育成する。そのため、人・産業・環境の共生に関わる多岐にわたった教育を行い、実践的研究を経験する機会を提供する。

1年次では幅の広い理工学の基礎を学び、2年次からは9コースの専門分野に分かれて深く学び、3年次後期からは研究室に配属されて演習や卒業研究を行う。

数理・情報科学コース	情報社会に貢献できる数理科学・数学、情報科学を学ぶ
経営システムコース	経営の諸問題を整理し工学的手法で解決する方法を学ぶ
物理・システム工学コース	ものや技術の創出に関わる物理や機械・電気工学を学ぶ
物質科学コース	先進的なものづくりのための物質・材料関連分野を学ぶ
エネルギーコース	持続可能な社会のための省・創・蓄エネの技術を学ぶ
生物環境コース	生物と環境の関係、自然史、生物保全の関連分野を学ぶ
地球環境コース	地球環境の現象を解明し問題解決を目指す科学を学ぶ
社会計画コース	持続可能な社会の構築を目指す総合的な計画方法を学ぶ
心理・生理コース	心の働きや脳の仕組みを心理学や生理学から学ぶ

### TOPICS

#### 地域の課題に取り組む学生達

廃炉や除染に関する技術・再生可能エネルギー・福島県内の動植物・猪苗代湖や阿武隈川など、福島県に関係する研究テーマを数多く扱っている。そのため、見学やフィールドワークは欠かすことはできず、年間を通じて多くの機会を設けている。現場で見た規模と研究室で行う規模の差を意識することは、技術を開発し社会に実装するために必要である。地域の課題の解決にシステム思考で活躍できる人材を育てるために、学内外で様々な活動を行っている。



国内最大級の布引高原風力発電所の2000kW級風車を見学



中間貯蔵工事情報センターで説明を受ける学生達(この後、中間貯蔵施設構内をバスで見学)



ヘルメットを着用して入構し、特定廃棄物最終処分場を見学

## 食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences

### 食と農をつなげて科学する

「農学専門教育」と「農学実践型教育」の2つの柱からなる農学教育により、実践的に農学を学び、食と農の課題に幅広く取り組む力を養う。

食品科学コース	農産物や食品の機能性や高付加価値化に関する技術や知識を学ぶ
農業生産学コース	農産物の安定生産、高品質・高収量化に関する技術と知識を学ぶ
生産環境学コース	持続的な農林業のための環境管理・保全に関する技術と知識を学ぶ
農業経営学コース	魅力的な農業経営、地域やフードシステムに関する知識と技能を学ぶ

### TOPICS

#### 農場基礎実習

入学後すぐ1年生から農場実習を開始する。大学の農場で稲、野菜、果樹、花卉を栽培し、作物栽培に必要な技術や管理方法に関する知識を習得する。播種、定植、摘果、肥培管理、病害虫管理、収穫・貯蔵等の基本的な作業を学ぶとともに農業機械や農機具の取り扱いについても学修する。この農場基礎実習を通して農業の基礎を身に付け、2年生以降の現地での実践につなげる。



質量分析装置での実験の様子



田植え実習の様子



森林実習



温室での実習



## 人間発達文化研究科 Graduate School of Human Development and Culture

地域の抱える課題を克服する「人材育成のエキスパート」を養成する。

人間発達文化研究科は、多様な現代的な教育課題に対応するため、今日、必要とされる高度な知識・技術を持って人材育成を促進させる「人材育成のエキスパート」を養成していくことを目的とする。同研究科は3専攻から構成されている。

いずれの専攻も大学院への進学者の教育とともに、県教育委員会の協力のもと現職教員研修の場としても機能し地域社会に貢献する。とくに学校臨床心理専攻では昼夜開講制をとり、社会人を含め多くの学生が研究を進めている。

教職実践専攻 (教職大学院)	・ミドル・リーダー養成コース ・教育実践高度化コース ・特別支援教育高度化コース	高度に学び続ける教員の資質・能力を備え、理想とする教員像と自らの役割を常に問い続け、教育課程を含む学校のマネジメント経験を積みながら教師力を向上させていく「教員のミドル・リーダー」を養成する
地域文化創造専攻	・人間発達支援領域 ・日英言語文化領域 ・地域生活文化領域 ・数理科学領域 ・スポーツ健康科学領域 ・芸術文化領域	修士レベルの文化的専門性を基盤に地域社会の多様な諸課題を解決するために必要な学際的コーディネート力を獲得し、さらにその力を次世代の創出に不可欠な人材育成力へと連動させる「地域支援エキスパート」を養成する
学校臨床心理専攻	・臨床心理領域 ・学校福祉臨床領域	自立支援・発達支援・社会支援の専門的知識とスキルを持つ「発達支援エキスパート」を養成する

## 地域政策科学研究科 Graduate School of Public Policy and Regional Administration

地域政策・地域社会を科学的に探究し、諸問題の解決へ学際的に挑む！

本研究科5つの履修分野の教育・研究に加え、各院生の研究テーマを他分野の価値観や手法と有機的に統合させて、地域の多様な政策的課題に一層高度なレベルで対応できる人材を養成する。社会人も積極的に受け入れ、社会人の専門的能力の向上を図ることで、地域社会の発展に寄与する。政策立案や新しい地域社会の形成のため複数の分野の教員指導の下、課題の解決を具体的に研究する。

地方行政	行政学・政治学の基礎理論及び地方自治体の行政を具体的な制度や実態に即しながら法的・政治的側面から研究する
社会経済法	地域社会における社会的・経済的諸問題を法的側面から理論的に研究する
行政基礎法	地域の行政の基礎となっている法制度や、その運用の実態を理論的な見地から探究する
社会計画	社会の基本構造及びそれに基づく地域社会の構造・問題把握を踏まえ、地域社会の再建、活性化に不可欠な社会計画について、特にそれを政策化する視点から研究する
地域文化	地域の生活を基礎とする地域社会の諸側面を、地域文化として総括する方法について研究するとともに、社会情報について理論的かつ実証的に研究する

## 経済学研究科 Graduate School of Economics

経済学・経営学の専門知識の習得と研究能力の養成を目指す。

本研究科には、経済学専攻・経営学専攻の2つの専攻がある。また、テーマ別に編成された科目群であるプログラムを設置している。従来の修士論文を執筆するコースと並んで、社会人の学び直し教育に対応すべく実務との関係を意識した課題研究コースを設定している。昼夜開講体制や長期履修制度、土日開講、集中講義、外部講師による講義科目の充実など、有職者の学びを支援する諸制度も整備している。

	修士論文コース	課題研究コース
経済学専攻	<地域産業復興プログラム> 地域産業復興の担い手となるエキスパートを養成	
	<グローバル政治経済学プログラム> グローバルな視点で地域と世界をつなぐエキスパートを養成	
経営学専攻	<会計税務プログラム> 高度な専門知識を有する次世代の会計専門家を養成	
	<ビジネスキャリア・プログラム (BCP)> 経営リテラシー・実践的な分析手法を学ぶ	

**理工学の問題解決を通して持続可能な社会の構築に貢献する**

学士課程で培われた知識や技術をさらに進化させ、科学技術の進化に適應する高度で広範な教育研究を提供する福島大学大学院共生システム理工学研究科共生システム理工学専攻修士課程を2008(平成20)年度に開設した。年次進行で、2010(平成22)年度からは博士後期課程を開設(修士課程は博士前期課程と改称)し、2019(平成31)年度には共生システム理工学専攻に加えて環境放射能学専攻の修士課程を本研究科に開設している。さらに2021(令和3)年度には環境放射能学専攻博士後期課程を開設(修士課程は博士前期課程と改称)した。

共生システム理工学専攻 博士前期課程	数理・情報システム分野	数学、情報科学、経営システム工学、およびそれらを基礎とする数理・情報システム分野の研究
	物理・メカトロニクス分野	物理学、機械工学、電気電子工学、制御工学、およびそれらを基礎とする物理・メカトロニクス分野の研究
	物質・エネルギー科学分野	化学、材料工学、化学工学、エネルギー工学、およびそれらを基礎とする物質・エネルギー科学分野の研究
	生命・環境分野	生物学、心理学、地学、気象学、水文学、およびそれらを基礎とする生命・環境分野の研究
共生システム理工学専攻 博士後期課程	共生数理システム領域	機械・電子・制御、数理情報・コンピュータ科学、経営情報システム、技術経営(MOT)、生産管理とロジスティクスシステムに関する研究
	共生環境システム領域	機能性材料・資源循環・エネルギー技術、環境の実態把握、環境保全・環境再生、衛星観測やモデリング、人間環境システムの管理・計画、人間の心理・生理的仕組みに関する研究
環境放射能学専攻 博士前期課程	生態学分野	生態学、生物学、またはそれらを基礎とする放射生態学分野の研究
	モデリング分野	地球科学、現象数学、またはそれらを基礎とする放射能モデリング分野の研究
	計測分野	化学、物理学、機械工学、電気工学、またはそれらを基礎とする放射能計測分野の研究
環境放射能学専攻 博士後期課程	環境放射能領域	放射能(線)の計測、モニタリング計画、予測評価、環境修復、放射線防護、廃炉、中間貯蔵、浄化に関する研究

**学系** Researchers Department (**研究組織** Research System)

新制度設計のもとに教育組織は学類として、研究組織は学系として位置付けられた。現在、8つの学系が存在し、各教員は自己の専門領域に応じていずれかの学系に所属し、研究活動に従事している。各教員は学系を基盤に日々研究交流を行っている。そして今日、大震災・原発事故後の地域社会の多様なニーズに応えることを重要課題として意識し、学系プロジェクトや多様なプロジェクトを通して、自治体の再生や支援、農林漁業や製造業の復興・再生、学校・教育支援などに関わっている。

**教育学系**  
Education

人間の存在と社会ならびにそれらの発達を、教育との関係において、多面的・多角的、統合的に理解することを目的に研究を行っている。教育の現象を論じる本学系ならではのの特徴である、多様なテーマと観点のもと、諸問題に理論的かつ実践的にアプローチし、体系的な知の創造に向けた模索と挑戦を重ねている。

**地域文化・言語学系**  
Regional Culture and Languages

日本、アジア、世界の諸地域の社会、思想、歴史、文化、文学、芸術、言語を対象とした基礎的研究・応用的研究を推進するとともに、領域を超えた研究の連携や地域との協働的活動を通して、人間や社会の諸相について様々な視点から探究する。

**健康・運動・心理学系**  
Health, Sports Science and Psychology

健康・運動・心理学系に所属する教員は、体育、スポーツ、健康科学、心理学、医学等を専門とし、人と社会の身体的・心理的健康に寄与する研究と実践を行っている。

**法・行政・社会学系**  
Law, Administration and Society

政策や行政の制度の実態を踏まえ、法・政治・行政学的視点で、社会的・経済的諸問題を研究している。また、社会の構造及び地域社会の問題を踏まえ、政策化・社会計画化する視点で、地域の諸課題を研究している。そして、学系領域相互の有機的関連も視野に入れた研究を進めている。

**経済・経営学系**  
Economics and Business Administration

経済・経営学系には大別して経済学・経営学・会計学の3つの研究分野がある。各分野では、基礎理論の発展に資する研究が積み重ねられるとともに、地域社会や企業等の抱える上記分野に関連する課題の解決に向けた研究も進められている。

**自然科学・情報学系**  
Natural Sciences and Informatics

自然科学・情報学系は、数学・物理学・化学・環境科学・情報科学分野を研究領域とする教員から構成されている。自然の真理を探究するとともに、環境保全や情報化社会などへの貢献も目指しながら研究している。

**応用理工学系**  
Applied Science and Technology

科学技術を社会に活かす目的を持って、研究を行っている。取り扱うテーマは多岐にわたり、学問分野横断的なテーマも数多くある。共同研究など、産学連携活動が盛んなことも特徴である。

**生物・農学系**  
Biological and Agricultural Sciences

多様な生物と地域環境をめぐる自然科学に取り組むとともに、農林水産業や食品産業を牽引する新時代の農学を展開する。放射能に関する研究や社会科学の研究とともに、福島ならではの持続可能な社会の創造に貢献する。





# 国際交流

INTERNATIONAL EXCHANGE

海外協定校 International Partner Institutions

2022.5.1

国名 Nation	大学名 University	締結年月日 Effective Since
中国 China	北京師範大学 Beijing Normal University	1990年12月11日 Dec. 11, 1990
	華東師範大学 East China Normal University	1995年7月1日 Jul. 1, 1995
	河北大学 Hebei University	1998年11月2日 Nov. 2, 1998
	中南財經政法大学 Zhongnan University of Economics and Law	2001年3月22日 Mar. 22, 2001
	西南交通大学 Southwest Jiaotong University	2011年9月1日 Sep. 1, 2011
	重慶理工大学 Chongqing University of Technology	2014年10月29日 Oct. 29, 2014
台湾 Taiwan	国立台北大学 National Taipei University	2007年4月3日 Apr. 3, 2007
	文藻外語大学 Wenzao Ursuline University of Languages	2017年9月28日 Sep. 28, 2017
大韓民国 South Korea	韓国外語大学 Hankuk University of Foreign Studies	2006年3月14日 Mar. 14, 2006
	ソウル市立大学 Seoul University	2011年1月27日 Jan. 27, 2011
	中央大学 Chung-Ang University	2014年11月19日 Nov. 19, 2014
	培材大学 Pai Chai University	2018年11月6日 Nov. 6, 2018
ベトナム Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学 VNU University of Social Sciences and Humanities	2001年6月20日 Jun. 20, 2001
	ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学 VNU University of Science	2007年9月24日 Sep. 24, 2007
	ホアセン大学 Hoa Sen University	2016年2月18日 Feb. 18, 2016
	トゥイロイ大学 Thuyloi University	2016年12月6日 Dec. 6, 2016
マレーシア Malaysia	マレーシア国際イスラム大学 International Islamic University Malaysia	2021年5月21日 May. 21, 2021
インドネシア Indonesia	シアクアラ大学 Syiah Kuala University	2014年7月8日 Jul. 8, 2014
フィリピン Philippines	アテネオ・デ・マニラ大学 Ateneo de Manila University	2017年7月11日 Jul. 11, 2017
オーストラリア Australia	クイーンズランド大学 University of Queensland	2001年10月26日 Oct. 26, 2001
アメリカ合衆国 U.S.A.	ウイスコンシン大学オークレア校 University of Wisconsin Eau Claire	1992年12月8日 Dec. 8, 1992
	ミドルテネシー州立大学 Middle Tennessee State University	1996年7月2日 Jul. 2, 1996
	ニューヨーク州立大学アルバニー校 University at Albany, State University of New York	2012年12月26日 Dec. 26, 2012
	コロラド州立大学 Colorado State University	2013年6月3日 Jun. 3, 2013
	サンフランシスコ州立大学 San Francisco State University	2014年1月24日 Jan. 24, 2014
	オザークス大学 University of Ozarks	2015年6月10日 Jun. 10, 2015
	ジョージア大学 University of Georgia	2015年9月2日 Sep. 2, 2015
	セント・トーマス大学 University of St. Thomas	2017年11月17日 Nov. 17, 2017
カナダ Canada	ルイジアナ州立大学 Louisiana State University	2018年10月15日 Oct. 15, 2018
	ブリティッシュコロンビア大学 University of British Columbia	2016年4月28日 Apr. 28, 2016
	マクマスター大学 McMaster University	2017年8月4日 Aug. 4, 2017
英国 U.K.	スターリング大学 University of Stirling	2008年1月25日 Jan. 25, 2008
	ウィンチェスター大学 University of Winchester	2010年5月29日 May. 29, 2010
	グラスゴー大学 University of Glasgow	2017年3月6日 Mar. 6, 2017
	ポーツマス大学 University of Portsmouth	2017年6月7日 Jun. 7, 2017
	ノーサンブリア大学 Northumbria University	2017年7月13日 Jul. 13, 2017
ドイツ Germany	ルール大学ボーフム Ruhr-University Bochum	2009年10月8日 Oct. 8, 2009
	ハノーファー大学 Leibniz University Hannover	2015年6月10日 Jun. 10, 2015
	ルードヴィヒスハーフェン経済大学 Ludwigshafen University of Business and Society	2016年4月21日 Apr. 21, 2016
	ミュンスター応用科学大学 FH Münster University of Applied Sciences	2018年5月16日 May. 16, 2018
オランダ Netherlands	ハンゼUAS・フローニンゲン大学 Hanze University of Applied Sciences, Groningen	2017年7月5日 Jul. 5, 2017
スペイン Spain	サラゴサ大学 University of Zaragoza	2018年2月28日 Feb. 18, 2018
ハンガリー Hungary	カーロリ・ガシュパール・カルピン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church	2016年6月28日 Jun. 28, 2016
ルーマニア Romania	ブカレスト大学 University of Bucharest	2011年12月22日 Dec. 22, 2011
セルビア Serbia	ベオグラード大学 University of Belgrade	2017年3月6日 Mar. 6, 2017
スロベニア Slovenia	リュブリャナ大学 University of Ljubljana	2018年2月28日 Feb. 28, 2018
ベラルーシ Belarus	ベラルーシ国立大学 Belarusian State University	2012年2月24日 Feb. 24, 2012
ロシア Russia	極東国立交通大学 Far Eastern State Transport University	2017年1月11日 Jan. 11, 2017
ウクライナ Ukraine	ウクライナ国立生命環境科学大学 National University of Life and Environmental Sciences of Ukraine	2015年4月1日 Apr. 1, 2015
	チェルニーヒウ国立工科大学 Chernihiv National University of Technology	2015年4月1日 Apr. 1, 2015
	オデッサ国立環境大学 Odessa State Environmental University	2015年4月1日 Apr. 1, 2015
ノルウェー Norway	ノルウェー生命科学大学 Norwegian University of Life Sciences	2015年8月18日 Aug. 18, 2015
トルコ Turkey	アンカラ大学 Ankara University	2016年3月12日 Mar. 12, 2016
	中東工科大学 Middle East Technical University	2016年4月28日 Apr. 28, 2016
	エーゲ大学 Ege University	2017年3月6日 Mar. 6, 2017



国名 Nation	大学名 University
中国 China	華東師範大学 East China Normal University
	河北大学 Hebei University
	重慶理工大学 Chongqing University of Technology
台湾 Taiwan	国立台北大学 National Taipei University
	文藻外語大学 Wenzao Ursuline University of Languages
大韓民国 South Korea	韓国外国語大学校 Hankuk University of Foreign Studies
	ソウル市立大学校 University of Seoul
	中央大学校 Chung-Ang University
	培材大学校 Pai Chai University
ベトナム Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学 VNU University of Social Sciences and Humanities
	トゥイロイ大学 Thuy loi University
フィリピン Philippines	アテネオ・デ・マニラ大学 Ateneo de Manila University
アメリカ合衆国 U.S.A.	ニューヨーク州立大学アルバニー校 University at Albany, State University of New York
	コロラド州立大学 Colorado State University
	サンフランシスコ州立大学 San Francisco State University
	オザークス大学 University of Ozarks
	セント・トーマス大学 University of St. Thomas
	ルイジアナ州立大学 Louisiana State University
英国 U.K.	ノーサンブリア大学 Northumbria University
	グラスゴー大学 University of Glasgow
	スターリング大学※ University of Stirling
	ウィンチェスター大学※ University of Winchester
ドイツ Germany	ルール大学ボーフム Ruhr-University Bochum
	ハノーファー大学 Leibniz University Hannover
	ルードヴィヒスハーフェン経済大学 Ludwigshafen University of Business and Society
	ミュンスター応用科学大学 FH Münster University of Applied Sciences
オランダ Netherlands	ハンザUAS・フローニンゲン大学 Hanze University of Applied Sciences, Groningen
スペイン Spain	サラゴサ大学 University of Zaragoza
ハンガリー Hungary	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church
スロベニア Slovenia	リュブリャナ大学 University of Ljubljana
セルビア Serbia	ベオグラード大学 University of Belgrade
ルーマニア Romania	ブカレスト大学 University of Bucharest
ベラルーシ Belarus	ベラルーシ国立大学 Belarusian State University
ロシア Russia	極東国立交通大学 Far Eastern State Transport University
トルコ Turkey	アンカラ大学 Ankara University
	中東工科大学 Middle East Technical University
	エーゲ大学 Ege University

※ スターリング大学、ウィンチェスター大学は、本学学生派遣に係る付帯協定を締結

学生交流協定における交換留学 Student Exchanges

2021.4.1-2022.3.31

派遣大学 Host Institution	人数 Number of Students
中央大学校 Chung-Ang University	1

※ オンライン留学を含む

受入大学 Home Institution	人数 Number of Students
国立台北大学 National Taipei University	2
ベオグラード大学 University of Belgrade	1
ルール大学ボーフム Ruhr-University Bochum	2
カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church	2
リュブリャナ大学 University of Ljubljana	2
ベラルーシ国立大学 Belarusian State University	1
ノーサンブリア大学 Northumbria University	1

※ オンライン留学を含む



# 歴代学長

## LIST OF FORMER AND CURRENT PRESIDENTS



**西 沢 喜洋芽**  
NISHIZAWA Kiyome  
昭24. 5.31~昭29. 2.17  
新制福島大学初代学長  
S24.5福島大学設置  
S27.4(短)併設経済短期  
大学部設置(夜間3年・学  
生定員80)



**安 田 初 雄**  
YASUDA Hatsuho  
(事務取扱)  
昭46. 4. 1~昭48. 2.16  
S46.11(評)統合推進方針  
を最終決定



**白 井 嘉 一**  
USUI Yoshikazu  
平14. 2.16~平16. 3.31  
平16. 4. 1~平18. 3.31  
H16.4国立大学法人福島  
大学として学生受入開始  
H16.10福島大学全学再  
編。3学部から2学部4学  
類12学系制度へ移行。人  
文社会科学群に夜間主コ  
ースを設置



**阿 部 久 次**  
ABE Kyuji  
昭29. 2.17~昭32. 2.16  
昭32. 2.17~昭35. 2.16  
昭35. 2.17~昭37.10.30  
S31.4(経)経済学専攻科  
設置(経理経営専攻)



**渡 辺 源次郎**  
WATANABE Genjiro  
昭51. 2.16~昭54. 2.15  
昭54. 2.16~昭56. 2.15  
S51.5(院経)大学院・経  
済学研究科(経済学専攻)  
修士課程新設。経済学部  
専攻科廃止  
S52.4(育)附属看護学校  
設置  
S54.4(育)幼稚園教員養  
成課程設置



**今 野 順 夫**  
KONNO Toshio  
平18. 4. 1~平22. 3.31  
H20.4大学院共生システ  
ム理工学研究科(修士課  
程)設置  
H21.4大学院人間発達文  
化研究科(修士課程)設置



**服 部 英太郎**  
HATTORI Eitaro  
昭37.10.30~昭40.10.29  
昭40.10.30~昭40.12.20  
S39.4(芸)専攻科に教育  
専攻設置(学生定員5)  
S40.4(経)経営学科拡充  
改組・学生定員40増



**伊 藤 巳喜夫**  
ITO Mikio  
昭56. 2.16~昭59. 2.15  
S56.4保健管理センター  
設置。(育)教育実践研究  
指導センター設置



**入 戸 野 修**  
NITTONO Osamu  
平22. 4. 1~平26. 3.31  
H22.4大学院共生システ  
ム理工学研究科(博士課  
程)設置  
H23.4つくししまふくしま  
未来支援センター設置  
H24.4国際交流センター  
設置  
H25.7環境放射能研究所  
設置



**平 井 博**  
HIRAI Hiroshi  
(事務取扱)  
昭40.12.20~昭41. 2.18  
S40.12服部英太郎学長急  
逝のため、平井博学芸学  
部部長が学長事務取扱に就  
任



**山 田 舜**  
YAMADA Akira  
昭59. 2.16~昭62. 2.15  
昭62. 2.16~平元. 2.15  
S60.4(院育)教育学研究  
科修士課程新設  
S61.4(院経)経営学専攻  
設置(社会人受入)  
S62.10(行)行政社会学部  
(行政学科学学生定員160・  
応用社会学科学学生定員  
80)設置



**中 井 勝 己**  
NAKAI Katsumi  
平26. 4. 1~平30. 3.31  
平30. 4. 1~令 2. 3.31  
H28.4アドミッション  
センター設置  
H29.4教職大学院(人間発  
達文化研究科教職実践専  
攻)設置  
H31.4福島大学全学再編。  
農学群畜産学類設置。  
大学院共生システム理工学  
研究科環境放射能学専攻  
(修士課程)設置



**海 後 勝 雄**  
KAIJO Katsuo  
昭41. 2.18~昭43.10.15  
S41.4(芸)教育学部に名  
称を変更。(育)特別教科  
(理科)教員養成課程設置  
(学生定員30)。(育)附属  
幼稚園設置  
S42.4(育)附属小学校に  
特殊学級設置



**篠 筈 憲 爾**  
SASAKI Kenji  
平元. 2.16~平4. 2.15  
H1.4(行)(経)福島大学地  
域研究センター発足  
H3.4(経)16講座を5大講  
座に再編成



**三 浦 浩 喜**  
MIURA Hiroki  
令 2. 4. 1~  
R2.4学系を13学系から  
8学系に再編  
R3.4発酵醸造研究所設置  
R4.4地域未来デザイン  
センター。教職課程セン  
ター。キャリアセンター  
設置



**玉 山 勇**  
TAMAYAMA Isamu  
(事務取扱)  
昭43.10.15~昭44.12. 4  
昭48. 2.16~昭51. 2.15  
S44.4(育)附属中学校に  
特殊学級設置。福島大学  
計算センター設置  
S48.3(文)に移転統合計  
画書を提出



**星 埜 惇**  
HOSHINO Atsushi  
平4. 2.16~平7. 2.15  
H5.4(院行)地域政策科学  
研究科設置



**野 村 正 次**  
NOMURA Masaji  
(事務取扱)  
昭44.12. 4~昭46. 3.31  
S45.7統合に関するマス  
タープラン作成委員会設  
置



**吉 原 泰 助**  
YOSHIHARA Taisuke  
平 7. 2.16~平10. 2.15  
平10. 2.16~平12. 2.15  
平12. 2.16~平14. 2.15  
H7.4生涯学習教育研究セ  
ンター設置  
H13.4地域創造支援セン  
ター設置

# 役職員

## ADMINISTRATORS

2022.5.1

学長 President	三浦浩喜 MIURA Hiroki
理事・副学長(総務担当) Executive Director・Vice President (General Affairs)	塩谷弘康 SHIOYA Hiroyasu
理事・副学長(研究・地域連携担当) Executive Director・Vice President (Research and Regional Affairs)	
研究推進機構長 Director, Organization for the Promotion of Research	佐野孝治 SANO Koji
統括学系長 Chair, Researchers' Department	
理事(財務・財務戦略・施設・基金担当) Executive Director (Finance, Financial Strategy, Facility and Fund Affairs)	内藤雷太 NAITO Raita
事務局長 Director General	
理事(経営マネジメント担当)※非常勤 Executive Director (Business Management Affairs)	鈴木廣明 SUZUKI Hiroaki
理事(エンゲージメント担当)※非常勤 Executive Director (Engagement Affairs)	濱津さとみ HAMATSU Satomi
監事 Auditor	上井喜彦 KAMII Yoshihiko
監事 Auditor	橋本潤子 HASHIMOTO Junko
副学長(教育・学生担当) Vice President (Education and Academic Affairs)	谷雅泰 TANI Masayasu
教育推進機構長 Director, Organization for the Promotion of Education	
副学長(広報・入試・就職・グローバル化担当) Vice President (Public Relations, Admission, Employment and Global Affairs)	
国際交流センター長 Director, International Center	田中明 TANAKA Akira
アドミッションセンター長 Director, Admission Center	
キャリアセンター長 Director, Career Center	
副学長(学術情報課・大学間連携担当) Vice President (Academic Information, Inter-University Affairs)	
附属図書館長 Director, University Library	新田洋司 NITTA Yoji
情報基盤センター長 Director, Information Technology Center	
保健管理センター所長 Director, Healthcare Center	片山規央 KATAYAMA Tadahiro
地域未来デザインセンター長 Director, Community Future Design Center	鈴木典夫 SUZUKI Norio
教職課程センター長 Director, Center for Curriculum of Teacher Education	杉田政夫 SUGITA Masao
環境放射能研究所長 Director, Institute Environmental Radioactivity	難波謙二 NANBA Kenji
人文社会科学群長 Provost, Cluster of Human and Social Sciences	初澤敏生 HATSUZAWA Toshio
人間発達文化学類長 Dean, Faculty of Human Development and Culture	初澤敏生 HATSUZAWA Toshio
行政政策学類長 Dean, Faculty of Administration and Social Sciences	垣見隆禎 KAKIMI Takayoshi
経済経営学類長 Dean, Faculty of Economics and Business Administration	末吉健治 SUEYOSHI Kenji
理工学群長 Provost, Cluster of Science and Technology	長橋良隆 NAGAHASHI Yoshitaka
共生システム理工学類長 Dean, Faculty of Symbiotic Systems Science	長橋良隆 NAGAHASHI Yoshitaka
農学群長 Provost, Cluster of Agricultural	生源寺真一 SHOGENJI Shinichi
食農学類長 Dean, Faculty of food and Agricultural Sciences	生源寺真一 SHOGENJI Shinichi
基盤教育主管 Director, Foundation Education	小野原雅夫 ONOHARA Masao
附属幼稚園長 Kindergarten Principal	千葉桂子 CHIBA Keiko
附属小学校長 Elementary School Principal	佐藤佐敏 SATO Satoshi
附属中学校長 Junior High School Principal	横島浩 YOKOSHIMA Hiroshi
附属特別支援学校長 Special Needs Education School Principal	朝賀俊彦 ASAKA Toshihiko
学長室長 Chief, President Unit	山崎裕 YAMAZAKI Yutaka
監査室長 Chief, Auditing Unit	渡邊能仁 WATANABE Yoshihito
総務課長 Chief, General Affairs Division	五十嵐裕 IGARASHI Yutaka
人事課長 Chief, Personnel Division	佐藤和弘 SATO Kazuhiro
財務課長 Chief, Financial Affairs Division	田中和彦 TANAKA Kazuhiko
施設課長 Chief, Facilities Division	橋紀博 TACHIBANA Norihiro
教務課長 Chief, Educational Affairs Division	加藤千里 KATO Chisato
学生・留学生課長 Chief, Student And Student Studying Abroad Affairs Division	伊藤敬義 ITO Takayoshi
キャリア支援課長 Chief, Career Support Division	高野佐知子 TAKANO Sachiko
入試課長 Chief, Admissions Office	木村真美 KIMURA Matsumi
研究・地域連携課長 Chief, Research Promotion and Regional Collaboration Division	齋藤栄一 SAITO Eiichi
学術情報課長 Chief, Academic Information Division	木村勝典 KIMURA Katsunori

# 経営協議会委員

## MANAGEMENT COUNCIL

2022.5.1

学外委員		
石山純恵	株式会社クリフ代表取締役	ISHIYAMA Sumie
岩淵明	岩手大学名誉教授	IWABUCHI Akira
遠藤雄幸	川内村村長	ENDO Yuko
菅野孝志	福島県農業協同組合中央会代表理事会長	KANNO Takashi
佐藤秀美	福島学院大学特任教授兼理事長・学長参与	SATO Hidemi
中村考昭	ゼビオホールディングス株式会社副社長執行役員	NAKAMURA Takaaki
羽田貴史	広島大学名誉教授・東北大学名誉教授	HATA Takashi
松田和士	福島市政策調整部次長	MATSUDA Kazushi
学内委員		
三浦浩喜	学長	MIURA Hiroki
塩谷弘康	理事・副学長(総務担当)	SHIOYA Hiroyasu
佐野孝治	理事・副学長(研究・地域連携担当)	SANO Koji
内藤雷太	理事(財務・財務戦略・施設・基金担当)、事務局長	NAITO Raita
谷雅泰	副学長(教育・学生担当)	TANI Masayasu
田中明	副学長(広報・入試・就職・グローバル化担当)	TANAKA Akira
新田洋司	副学長(学術情報課・大学間連携担当)	NITTA Yoji

役員  
経営協議会委員



# 教育研究評議会評議員

EDUCATION AND RESEARCH COUNCIL

2022.5.1

三浦浩喜	学長	MIURA Hiroki
塩谷弘康	理事・副学長(総務担当)	SHIOYA Hiroyasu
佐野孝治	理事・副学長(研究・地域連携担当)、研究推進機構長、統括学系長	SANO Koji
内藤雷太	理事(財務・財務戦略・施設・基金担当)、事務局長	NAITO Raita
谷雅泰	副学長(教育・学生担当)、教育推進機構長	TANI Masayasu
田中明	副学長(広報・入試・就職・グローバル化担当)	TANAKA Akira
新田洋司	副学長(学術情報課・大学間連携担当)	NITTA Yoji
初澤敏生	人間発達文化学類長	HATSUZAWA Toshio
井實充史	人間発達文化学類教授	IJITSU Michifumi
小川宏	人間発達文化学類教授	OGAWA Hiroshi
垣見隆禎	行政政策学類長	KAKIMI Takayoshi
高橋準	行政政策学類教授	TAKAHASHI Jun
福島雄一	行政政策学類教授	FUKUSHIMA Yuichi
末吉健治	経済経営学類長	SUEYOSHI Kenji
井上健	経済経営学類教授	INOUE Ken
福富靖之	経済経営学類教授	FUKUTOMI Yasuyuki
長橋良隆	共生システム理工学類長	NAGAHASHI Yoshitaka
大山大	共生システム理工学類教授	OYAMA Dai
柴崎直明	共生システム理工学類教授	SHIBASAKI Naoaki
生源寺真一	食農学類長	SHOGENJI Shinichi
荒井聡	食農学類教授	ARAI Satoshi
金子信博	食農学類教授	KANEKO Nobuhiro
小野原雅夫	基盤教育主管	ONOHARA Masao
難波謙二	環境放射能研究所長	NANBA Kenji

教育研究評議会評議員  
数

## 役員員数

NUMBER OF EXECUTIVES, FACULTY AND STAFF

2022.5.1

区分 Division	職種 Job Classification	役員 Directors			教授 Professors	准教授 Associate Professors	講師 Lecturers	助教 Assistant Professors	助手 Instructors	計 Sub Total	附属学校教員 Teachers of Special School	事務系職員 Administration Officers	合計 Total
		学長 President	理事 Executive Director	監事 Auditor									
現員 Number of Regular Staff		1	5 <sup>*1</sup>	2 <sup>*2</sup>	131	99	1	0	0	239	86	130 <sup>*3</sup>	455
役員 Directors		1	5 <sup>*1</sup>	2 <sup>*2</sup>						8			8
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture					35	19	1			55			55
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences					19	17				36			36
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration					23	17				40			40
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science					31	15				46			46
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences					16	22				38			38
附属図書館 University Library													
保健管理センター Healthcare Center					1					1		2	3
地域未来デザインセンター Community Future Design Center					2					2			2
情報基盤センター Information Technology Center						1				1			1
教育推進機構 Organization for the Promotion of Education						2				2			2
学校臨床支援センター School Clinical Support Center					2	1				3			3
国際交流センター International Center						1				1			1
アドミッションセンター Admission Center													
環境放射能研究所 Institute of Environmental Radioactivity					2	4				6			6
附属幼稚園 Kindergarten											4		4
附属小学校 Elementary School											31	2	33
附属中学校 Junior High School											22		22
附属特別支援学校 Special Needs Education School											29		29
事務局 Administration Bureau												126	126

※1 常勤3名, 非常勤2名

※2 監事は非常勤

※3 各部署等に配置される職員を含む

# 入学志願者及び入学者

## NUMBER OF APPLICANTS AND ENROLLED STUDENTS

学群・学類 UNDERGRADUATES			2022.5.1		大学院(修士課程・専門職学位課程・博士前期課程) GRADUATE SCHOOL						2022.5.1			
学群・学類 Cluster・Faculty			年度 Year	R4 2022	年度 Year		30 2018	31 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022			
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	入学志願者 Number of Applicants		1,011	人間発達文化研究科 Human Development and Culture	入学志願者 Number of Applicants	60	49	63	47	47			
		入学者 Number of Students Admitted		264		入学者 Number of Students Admitted	45	29	39	35	29			
	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	昼間 入学者 Number of Applicants	入学志願者		566	地域政策科学研究科 Public Policy and Regional Administration	入学志願者 Number of Applicants	10	17	7	8	8		
			入学者 Number of Students Admitted		188			経済学研究科 Economics	入学志願者 Number of Applicants	8	15	6	7	8
		夜間主 入学者 Number of Applicants	入学志願者		31	共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	入学志願者 Number of Applicants			12	21	27	16	21
			入学者 Number of Students Admitted		22			4月期入学 入学者 Number of Applicants	入学者 Number of Students Admitted	7	13	19	12	17
	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	入学者 Number of Applicants	入学志願者		712	10月期入学 入学者 Number of Applicants	入学者 Number of Students Admitted			49	60	40	58	64
			入学者 Number of Students Admitted		228			合 計 Total	入学志願者 Number of Applicants	1	1	0	1	1
	計 Sub Total		入学志願者		2,320	入学者 Number of Students Admitted				98	148	137	130	140
			入学者 Number of Students Admitted		702									
理工学群 Cluster of Science and Technology	共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	入学志願者		560										
		入学者 Number of Students Admitted		178										
	計 Sub Total		入学志願者		560									
		入学者 Number of Students Admitted		178										
農学群 Cluster of Agricultural Sciences	食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences	入学志願者		397										
		入学者 Number of Students Admitted		106										
	計 Sub Total		入学志願者		397									
		入学者 Number of Students Admitted		106										
合 計 Total		入学志願者		3,277										
		入学者 Number of Students Admitted		986										

※ 10月期入学は前年度の欄に計上

大学院(博士後期課程) GRADUATE SCHOOL			2022.5.1	
研究科 Graduate School			年度 Year	R4 2022
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	入学志願者 Number of Applicants		3	4
	入学者 Number of Students Admitted		3	3
合 計 Total		入学志願者 Number of Applicants	3	4
		入学者 Number of Students Admitted	3	3

※ 編入学・学士入学は除く  
※ 私費外国人留学生及びマレーシア政府派遣留学生を含む

# 学生の定員及び現員

## NUMBER OF STUDENTS

学群・学類 UNDERGRADUATES			区分 Classification		2022.5.1					
学群・学類 Cluster・Faculty			入学定員 Annual Quota for New Applicants	収容定員 Standard Student Capacity	現 員 Present Number of Students					合計 Total
					1年 1st year	2年 2nd year	3年 3rd year	4年 4th year		
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences			685 <sup>⑨</sup>	2,740 <sup>⑥</sup>	338 364	358 351	397 322	447 372	1,540 1,409	2,949
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture			260 <sup>⑩</sup>	1,040 <sup>②</sup>	92 172	115 156	117 155	125 174	649 657	1,106
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences			205 <sup>⑩</sup>	820 <sup>②</sup>	112 98	105 110	116 106	131 119	464 433	897
昼間 Daytime			185 <sup>⑩</sup>	740 <sup>②</sup>	100 88	93 101	103 97	116 113	412 399	811
夜間主 Evening			20	80	12 10	12 9	13 9	15 6	52 34	86
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration			220 <sup>⑩</sup>	880 <sup>②</sup>	134 94	138 85	164 61	180 74	616 314	930
夜間主コース(現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society					0 0	0 0	0 0	11 5	11 5	16
理工学群 Cluster of Science and Technology			160	640	137 41	139 32	133 38	158 27	567 138	705
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science			160	640	137 41	139 32	133 38	158 27	567 138	705
農学群 Cluster of Agricultural Sciences			100	400	54 53	48 56	50 49	53 53	205 211	416
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences			100	400	54 53	48 56	50 49	53 53	205 211	416
合 計 Total			945 <sup>⑨</sup>	3,780 <sup>⑥</sup>	529 458	545 439	580 409	658 452	2,312 1,758	4,070

※ ①は3年次編入学生定員で外数 ※ 黒文字は男子、赤文字は女子  
※ 夜間主コース(現代教養コース)の学生受入は平成30年度まで

大学院(修士課程・専門職学位課程・博士課程) GRADUATE SCHOOL			2022.5.1			
研究科名 Graduate School	専攻名 Majors	課程名 Course	入学定員 Annual Quota for New Applicants	収容定員 Standard Student Capacity	現 員 Present Number of Students	合計 Total
人間発達文化研究科 Human Development and Culture	教職実践専攻 Division of Professional Practice in Education	専門職学位課程 Professional Degree	16	32	8 12	20
	地域文化創造専攻 Creation of Regional Culture	修士課程 Master	17	34	12 18	30
	学校臨床心理専攻 School and clinical Psychology	修士課程 Master	7	14	4 10	14
地域政策科学研究科 Public Policy and Regional Administration	地域政策科学専攻 Public Policy and Region Administration	修士課程 Master	20	40	12 10	22
経済学研究科 Economics	経済学専攻 Economics	修士課程 Master	10	20	15 2	17
	経営学専攻 Business Administration	修士課程 Master	12	24	22 2	24
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	共生システム理工学専攻 Symbiotic Systems Science and Technology	博士前期課程 Master	53	106	83 23	106
		博士後期課程 Doctor	4	14	9 2	11
	環境放射能学専攻 Environmental Radioactivity	博士前期課程 Master	7	14	5 2	7
		博士後期課程 Doctor	2	4	2 2	4
合 計 Total			148	302	172 83	255

※ 黒文字は男子、赤文字は女子 ※ 平成31.4共生システム理工学研究科環境放射能学専攻開設(平成31.4学生受入)

入学志願者及び入学者  
学生の定員及び現員



# 卒業生数及び修了生数

NUMBER OF GRADUATES

## 学群・学類 UNDERGRADUATES

2022.5.1

区 分 Classification	学群・学類 Cluster・Faculty	課程及び学科 Course or Department	H20~	H29	H30	R1	R2	R3	計 Total
			H28 2008~ 2016	2017	2018	2019	2020	2021	
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences			7,227	814	807	791	834	786	11,259
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture			2,559	301	295	293	297	291	4,036
人間発達専攻 Human Development			1,108	111	114	116	127	112	1,688
文化探究専攻 Cultural Exploration			916	124	117	112	106	115	1,490
スポーツ・芸術創造専攻 Sports and Arts			535	66	64	65	64	64	858
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences			2,035	213	237	205	222	222	3,134
法学専攻 Law			645	50	60	49	65	51	920
地域と行政専攻 Community Management			990	93	99	94	86	91	1,453
社会と文化専攻 Social and Cultural Studies			400	70	78	62	71	80	761
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration			2,117	234	224	233	253	220	3,281
経済分析専攻 Economic Analysis			375	40	31	33	38	41	558
国際地域経済専攻 International and Regional Economy			747	103	87	103	107	95	1,242
企業経営専攻 Business Administration			995	91	106	97	108	84	1,481
夜間主コース(現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society			516	66	51	60	62	53	808
文化教養モデル Culture and Liberal Arts			109	12	11	14	14	10	170
法政策モデル Law and Policy			80	10	9	10	8	15	132
コミュニティ共生モデル Community Building and Preservation			167	25	23	24	31	20	290
ビジネス探究モデル Business			160	19	8	12	9	8	216
理工学群 Cluster of Science and Technology			1,545	169	184	188	175	190	2,451
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science			1,545	169	184	188	175	190	2,451
人間支援システム専攻 Human Support System			535	61	69	69	65	67	866
産業システム工学専攻 Industrial System			548	59	59	67	62	63	858
環境システムマネジメント専攻 Environmental System Management			462	49	56	52	48	60	727
合 計 Total			8,772	983	991	979	1,009	976	13,710

※ 平成16.10全学再編により、教育学部・行政社会学部・経済学部を人文社会学群(人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類)に改組、理工学群(共生システム理工学類)を新設(平成17.4学生受入)

## 大 学 院 GRADUATE SCHOOL

2022.5.1

科・課程 Course	修了年度 Year	S52~	H28	H29	H30	R1	R2	R3	計 Total
		H27 1977~ 2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
人 間 発 達 文 化 研 究 科 Human Development and Culture	専門職学位課程 Professional Degree				16	15	11	12	54
	修士課程 Master	233	32	32	30	32	18	24	401
教 育 学 研 究 科 Education	修士課程 Master	719							719
地 域 政 策 科 学 研 究 科 Public Policy and Regional Administration	修士課程 Master	291	8	7	7	8	6	8	335
経 済 学 研 究 科 Economics	修士課程 Master	379	18	17	14	9	9	18	464
共 生 シ ス テ ム 理 工 学 研 究 科 Symbiotic Systems Science and Technology	修士課程 Master	85					7	2	94
	博士前期課程 Master	198	37	29	43	37	40	31	415
	博士後期課程 Doctor	13	2	3	4	2	3	4	31
合 計 Total		1,918	97	88	114	103	94	99	2,513

※ 教育学研究科は、平成24年度から在籍している学生がいらない為、廃止

学部 FACULTY

2022.5.1

学部 Faculty	区分 Classification	課程及び学科 Course or Department	S25～H23 1950～2011
			計 Total
教育学部 Faculty Education			21,264 ※1
	小学校教員養成課程 Elementary School Teachers Course		9,338 ※2
	中学校教員養成課程 Junior High School Teachers Course		5,222 ※2
	養護学校教員養成課程 Teachers Course for Mentally and Physically Handicapped Children		485 ※2
	幼稚園教員養成課程 Kindergarten Teachers Course		590 ※2
	生涯教育課程 Department of Lifelong Education		835 ※3
	学校教育教員養成課程 Department of Teacher Training		1,337
	特別教科(理科)教員養成課程 Senior High School Teachers Course (Science Education)		601
	特別教科(保健体育)教員養成課程 Senior High School Teachers Course (Physical Education)		1,188
	その他 Others		7
2年課程 Two Year Courses	小学校教員養成課程 Elementary School Teachers Course		1,004 ※4
	中学校教員養成課程 Junior High School Teachers Course		657 ※4
行政社会学部 Faculty of Administration and Social Sciences			4,554 ※1
昼間主コース Daytime-centered Courses	行政学科 Law and Administration Department		2,469
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department		1,058
夜間主コース Evening-centered Courses	行政学科 Law and Administration Department		620
	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department		407
経済学部 Faculty of Economics			15,353 ※1
昼間主コース Daytime-centered Courses	経済学科 Economics Department		6,211 ※5
	経営学科 Business Administration Department		4,197 ※5
	現代経済課程 Contemporary Economics Course		838
	企業経営課程 Business Management Course		1,206
	国際経済社会課程 International Economics and Society Course		599
	産業情報工学課程 Industrial Economics Engineering Course		151
夜間主コース Evening-centered Courses	経済学科 Economics Department		919 ※5
	経営学科 Business Administration Department		717 ※5
	現代経済課程 Contemporary Economics Course		205
	企業経営課程 Business Management Course		310
短大 Junior College	経営学科 Business Administration Department		2,116 ※6
合 計 Total			43,287

- ※1 教育学部、行政社会学部、経済学部は平成17年度から学生募集停止
- ※2 小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、養護学校教員養成課程、幼稚園教員養成課程は平成11年度から学生募集停止
- ※3 生涯教育課程は平成7年4月設置
- ※4 2年課程は昭和33年度から学生募集停止
- ※5 経済学部経済学科、経営学科は平成8年度から学生募集停止
- ※6 短大は昭和55年3月廃止

専攻科 ONE-YEAR GRADUATE PROGRAM

専攻 Course	修了年度 Year	S31～H3 1956～1991
	計 Total	
教育専攻科 Education	保健体育専攻 Physical Education	30
	教育専攻 Pedagogy	8
	理科専攻 Science Education	19
経済学専攻科 Economics	経理経営専攻 Accounting and Management	24



# 卒業生就職状況(令和3年度)

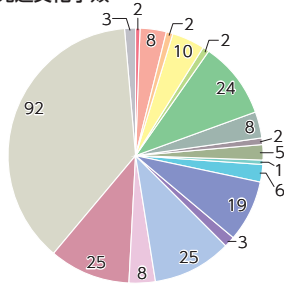
## EMPLOYMENT AFTER GRADUATION

2022.5.1

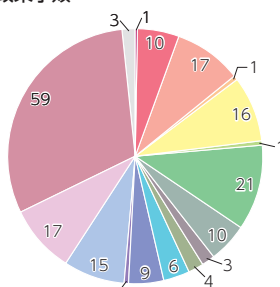
区分 Classification	学類 Faculty	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	計 Sub Total	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	計 Sub Total	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	計 Sub Total	夜間主コース (現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society	計 Sub Total	共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	計 Sub Total	合計 Total	
												計 Sub Total	合計 Total
卒業生 Total Graduates	業 者	111 180	291	105 117	222	134 86	220	29 24	53	152 38	190	531 445	976
就職者 Total Employed	業 者	90 155	245	85 109	194	113 77	190	16 20	36	96 23	119	400 384	784
業種別 就職者内訳	農, 林, 漁, 鉱業 Agriculture, Forestry, Fishing, Mining	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2	2
	建設業 Construction	2	2	5	10	1	4	3	3	6	6	17	25
	製造業 Manufacturing	2 6	8	6 11	17	5 5	10	0 1	1	20 2	22	33 25	58
	電気・ガス・熱供給・水道業 Electricity, Gas, Heat Supply and Water	1 1	2	0	1	2	2	2	0	4 0	4	7 3	10
	情報通信業 Information and Communications	4 6	10	6 10	16	18 9	27	2 4	6	19 8	27	49 37	86
	運輸業, 郵便業 Transport and Postal Activities	1 1	2	1 0	1	1	1	0	0	1 0	1	4 1	5
	卸売業, 小売業 Wholesale and Retail Trade	7 17	24	13 8	21	14 13	27	1 3	4	6 0	6	41 41	82
	金融業 Finance	3 5	8	4 6	10	17 13	30	1 0	1	0 0	0	25 24	49
	保険業 Insurance	1 1	2	0 3	3	0 3	3	0 1	1	0 0	0	1 8	9
	不動産業, 物品賃貸業 Real Estate and Goods Rental and Leasing	0 5	5	2 2	4	11 1	12	0 0	0	3 0	3	16 8	24
	宿泊業, 飲食サービス業 Accommodations, Eating and Drinking Services	0 1	1	0 0	0	1 0	1	0 0	0	0 0	0	1 1	2
	教育, 学習支援業 Education, Learning Support	3 3	6	3 3	6	1 0	1	0	0	2 0	2	9 6	15
	医療, 福祉 Medical, Health Care and Welfare	3 16	19	2 7	9	2 2	4	0 1	1	1 1	2	8 27	35
	複合サービス事業 Compound Services	0 3	3	0 1	1	1 0	1	1 0	1	2 0	2	4 4	8
	サービス業 Service Industry	8 17	25	5 10	15	16 14	30	4 4	8	18 3	21	51 48	99
	国家公務員 National Government Services	6 2	8	9 8	17	8 1	9	1 1	2	2 1	3	26 13	39
	地方公務員 Local Government Services	10 15	25	26 33	59	14 11	25	3 2	5	10 4	14	63 65	128
	教員 Teaching	37 55	92	2 1	3	0 1	1	0 0	0	0 4	4	39 61	100
	自営業 Self-Employment	2 1	3	0 0	0	1 1	2	0 2	2	1 0	1	4 4	8
	未定 Undetermined	4 3	7	5 3	8	2 3	5	4 1	5	3 0	3	18 10	28
進学 Furthering Studies	8 16	24	2 0	2	7 2	9	3 0	3	46 14	60	66 32	98	
進学準備 Preparation for further study	1 0	1	2 1	3	0 0	0	0 0	0	0 0	0	3 1	4	
有職 Already Employed	0 0	0	0 0	0	0 0	0	0 3	6	0 0	0	3 3	6	
公務員等希望者 Preparing for Civil Exams	3 1	4	8 0	8	4 0	4	1 0	1	2 0	2	18 1	19	
その他 Others	5 5	10	3 4	7	8 4	12	2 0	2	5 1	6	23 14	37	
就職率(%) Total Employment Rate 就職者÷就職希望者(就職者+未定)	95.7% 98.1%	97.2%	94.4% 97.3%	96.0%	98.3% 96.3%	97.4%	80.0% 95.2%	87.8%	97.0% 100.0%	97.5%	95.7% 97.5%	96.6%	

※ 上段(黒)は男子, 下段(赤)は女子

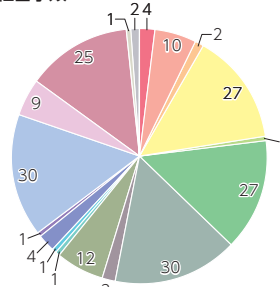
人間発達文化学類



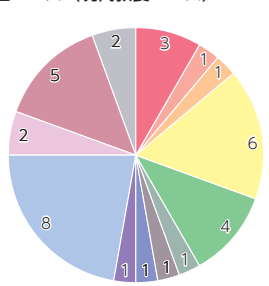
行政政策学類



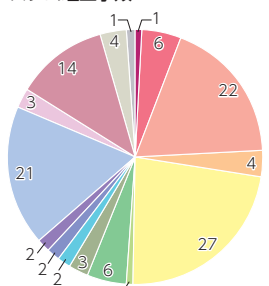
経済経営学類



夜間主コース (現代教養コース)



共生システム理工学類



- 農, 林, 漁, 鉱業
- 建設業
- 製造業
- 電気・ガス・熱供給・水道業
- 情報通信業
- 運輸業, 郵便業
- 卸売業, 小売業
- 金融業
- 保険業
- 不動産業, 物品賃貸業
- 宿泊業, 飲食サービス業
- 教育, 学習支援業
- 医療, 福祉
- 複合サービス事業
- サービス業
- 国家公務員
- 地方公務員
- 教員
- 自営業



# 外国人留学生数

## NUMBER OF INTERNATIONAL STUDENTS

### 留学生数部局別内訳 FACULTIES

2022.5.1

区分 Classification	学 類 Undergraduate School		大 学 院 Graduate School		計 Total
	正 規 生 Students	研 究 生 等 Research Students	正 規 生 Students	研 究 生 等 Research Students	
学 類・大 学 院 Faculty・Graduate School					
人間発達文化学類・人間発達文化研究科 Faculty of Human Development and Culture-Graduate School of Human Development and Culture	7 (5)	1	2	0	10 (5)
行政政策学類・地域政策科学研究所 Faculty of Administration and Social Sciences-Graduate School of Public Policy and Regional Administration	5 (1)	0	2 (1)	0	7 (1) (1)
経済経営学類・経済学研究所 Faculty of Economics and Business Administration-Graduate School of Economics	25 (3)	11	3 (1)	4	43 (1) (3)
共生システム理工学類・共生システム理工学研究所 Faculty of Symbiotic Systems Science-Graduate School of Symbiotic Systems Science and Technology	9 (1)	2 (1)	(博士前期) 8 (1) (博士後期) 4 (1)	1 (1)	24 (4) (1)
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences	3	0	0	0	3
計 Total	49 (10)	14 (1)	19 (4)	5 (1)	87 (6) (10)

### 国別留学生数 NATIONALITIES

2022.5.1

区分 Classification	学 類 Undergraduate School		大 学 院 Graduate School		計 Total
	正 規 生 Students	研 究 生 等 Research Students	正 規 生 Students	研 究 生 等 Research Students	
国・地域 Nation・Region					
中国 People's Republic of China	14	3	11	0	28
ベトナム Socialist Republic of Vietnam	18	0	0	0	18
マレーシア Malaysia	12 (10)	0	1	0	13 (10)
台湾 Taiwan	1	1	0	0	2
ハンガリー Republic of Hungary	0	0	2 (2)	2	4 (2)
モンゴル Mongolia	0	0	1	0	1
ドイツ Federal Republic of Germany	0	4	0	2	6
タイ Kingdom of Thailand	1	0	0	0	1
インドネシア Republic of Indonesia	1	0	0	0	1
大韓民国 Republic of Korea	1	0	0	0	1
ベネズエラ Bolivarian Republic of Venezuela	1	0	0	0	1
ベラルーシ Republic of Belarus	0	1	0	0	1
シンガポール Republic of Singapore	0	0	1 (1)	0	1 (1)
スーダン Republic of the Sudan	0	0	1	0	1
バングラデシュ People's Republic of Bangladesh	0	0	2 (1)	1 (1)	3 (2)
リトアニア Republic of Lithuania	0	1	0	0	1
オランダ Kingdom of the Netherlands	0	2	0	0	2
英国 United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	0	1	0	0	1
ブラジル Federative Republic of Brazil	0	1 (1)	0	0	1 (1)
計 Total	49 (10)	14 (1)	19 (4)	5 (1)	87 (6) (10)

※ 赤文字( )は国費留学生で内数 ※ 青文字( )は外国政府派遣留学生で内数 ※ 留学生数は在留資格が「留学」の者を計上

# 奨 学 生

## SCHOLARSHIP STUDENTS

2022.5.1

区分 Classification	対象学生数 Number of Eligible Applicants	日本学生支援機構奨学生 Japan Student Services Organization				計 Total	比率 (%) Ratio	その他の奨学生 Other Scholarship
		給付奨学金 Grant-type scholarship		貸与奨学金 Loan-based scholarship				
		第1種 Loan 1	第2種 Loan 2	第1種 Loan 1	第2種 Loan 2			
学 類・大 学 院 Faculty・Graduate School								
人文社会科学群 Faculty of Human Development and Culture	818	93	214	169	476	58.2%	13	
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	665	86	162	120	368	55.3%	7	
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	675	97	187	145	429	63.6%	4	
理工学群 Faculty of Symbiotic Systems Science	504	53	104	101	258	51.2%	4	
農学群 Faculty of Food and Agricultural Sciences	309	28	69	45	142	46.0%	9	
大 学 院 Graduate School	111	0	40	5	45	40.5%	2	
合 計 Total	3,082	357	776	585	1,718	55.7%	39	

※ 基準日現在、1年生は未決定のため除く。

# 附属学校の定員及び現員

## OFF-CAMPUS K-12 SCHOOLS

2022.5.1

区分 Classification	入学(園)定員 Applicant Capacity	総定員 Student Capacity	現 員 Present Number						合 計 Total
			1年 1st year	2年 2nd year	3年 3rd year	4年 4th year	5年 5th year	6年 6th year	
学 校 別 School									
附 属 幼 稚 園 Kindergarten	30	90	3才児 11	3 year olds 12	4才児 14	4 year olds 16	5才児 15	5 year olds 9	40 37
附 属 小 学 校 Elementary School	105	630	51	51	54	51	57	50	314 298
附 属 中 学 校 Junior High School	140	420	68	78	69	69			215 201
附 属 特 別 支 援 学 校 Special Needs Education School	17	60	7	11	12	3	1	2	36 20
小 学 部	3	18	2	2	2	3	1	2	12 5
中 学 部	6	18	1	1	0	0	2	1	11 5
高 等 部	8	24	2	1	2				5 10
合 計 Total	292	1,200	3	4	1				605 556

※ 附属特別支援学校小学部は、1・2年、3・4年、5・6年で各1学級 計3学級 ※ 黒文字は男子、赤文字は女子

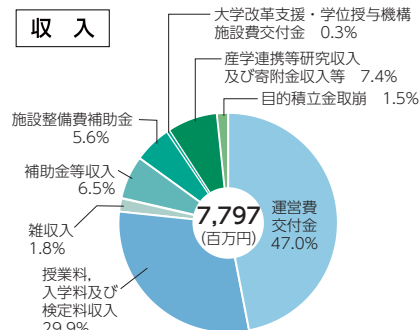


# 収入・支出決算額(令和3年度) ※金額は表示単位未満切捨てのため、必ずしも合計は一致しない。

CLOSING ACCOUNTS : REVENUE AND EXPENDITURE 2021

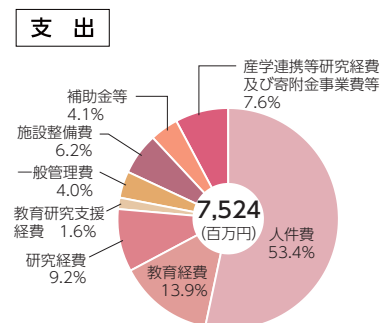
## 収入 REVENUE (百万円)

区分 Division of Revenue	[令和3年度] Amount [2021]	[令和2年度] Amount [2020]
運営費交付金 Total Grant for Management Expense	3,666	3,672
授業料、入学料及び検定料収入 Tuition and Examination Fees	2,329	2,328
財産処分収入 Income earned through Disposition of Property	—	—
雑収入 Miscellaneous Income	137	146
補助金等収入 Subsidy Income	504	521
施設整備費補助金 Subsidies for Maintenance of University Facilities	441	189
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 Grant-in-Aid from the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education for facilities maintenance	24	24
産学連携等研究収入及び寄附金収入等 Income from Industry-University Cooperative Research and Donations	576	606
引当金取崩 Reserve Fund Reversal	—	—
目的積立金取崩 Purpose Reserve Fund Reversal	117	62
合計 Total	7,797	7,552



## 支出 EXPENDITURE (百万円)

区分 Division of Expenditure	[令和3年度] Amount [2021]	[令和2年度] Amount [2020]
人件費 Personal Expenses	4,018	4,155
教育経費 Education Expenses	1,048	932
研究経費 Research Expenses	689	496
教育研究支援経費 Expenses for Supporting Education and Research	120	92
一般管理費 Administrative Expenses	301	267
施設整備費 Supplies and Equipment Cost	465	213
補助金等 Subsidy	308	323
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 Budget for Industry-University Cooperative Research and Funding	572	544
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 Payment to the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education for facilities maintenance	—	—
合計 Total	7,524	7,026

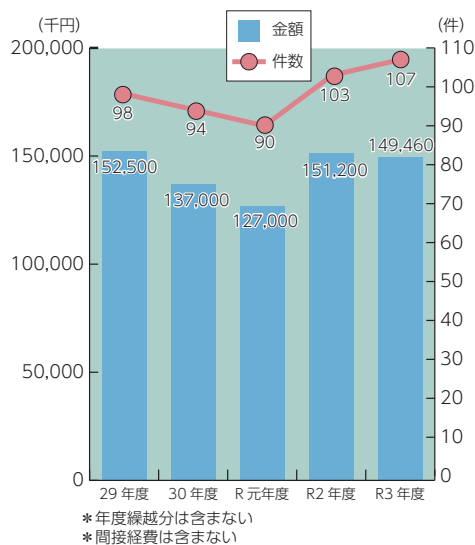


# 科学研究費助成事業

GRANTS-IN-AID FOR SCIENTIFIC RESEARCH

令和3年度 Fiscal Year 2021

研究種目 Research Category	件数 Number	直接経費(千円) Direct Expenses (in thousand yen)	間接経費(千円) Indirect Expenses (in thousand yen)
新学術領域研究 Grant-in-Aid for Scientific Research on Innovative Areas	0	0	0
基盤研究(S) Scientific Research (S)	0	0	0
基盤研究(A) Scientific Research (A)	4	26,200	7,860
基盤研究(B) Scientific Research (B)	11	39,400	11,820
基盤研究(C) Scientific Research (C)	65	52,260	15,678
挑戦的研究(開拓) Challenging Research Pioneering	1	6,400	1,920
挑戦的研究(萌芽) Challenging Research Exploratory	4	7,800	2,340
若手研究 Early-Career Scientists	20	15,100	4,530
研究活動スタート支援 Research Activity Start-up	1	1,100	330
研究成果公開促進費(学術図書) Publication of Scientific Research Results (Scientific Literature)	0	0	0
研究成果公開促進費(データベース) Publication of Scientific Research Results (Databases)	0	0	0
特別研究員奨励費 Grant-in-Aid for JSPS Fellows	1	1,200	360
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化) Fund for the Promotion of Joint International Research (Fostering Joint International Research)	0	0	0
合 計 Total	107	149,460	44,838

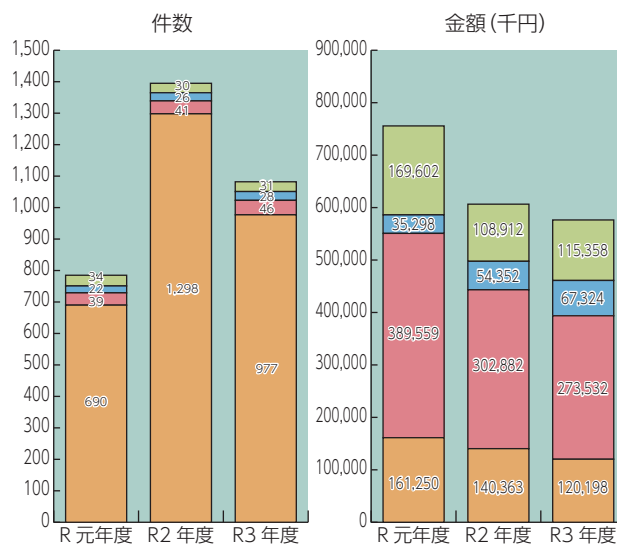


# 外部資金

FUNDS FROM OTHER SOURCES

令和3年度 Fiscal Year 2021

研究種目 Subject for Research	件数 Number	金額(千円) Amount
奨学寄附金 Grants and Endowments	977	120,198
受託研究 Contract Research	46	273,532
共同研究 Cooperative Research	28	67,324
受託事業 Trustee Business	31	115,358
合 計 Total	1,082	576,412



# 学術刊行物

ACADEMIC PUBLICATIONS

2022.5.1

部局等 Division	刊行物名 Name	年発行回数 Issues per year
福島大学 Fukushima University	福島大学研究年報 Annual Report of Fukushima University	1回
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	福島大学人間発達文化学類論集(人文科学部門) Bulletin of The Faculty of Human Development and Culture (Liberal Arts)	2回
	" (社会科学部門) (Social Sciences)	2回
	" (教育・心理学部門) (Education Psychology)	2回
	" (自然科学部門) (Natural Sciences)	2回
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	行政社会論集 The Journal of Administration and Social Sciences	4回
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	商学論集 Journal of Commerce, Economics and Economic History	4回
保健管理センター Healthcare Center	福島大学保健管理センター紀要 Bulletin of the Healthcare Center	1回
地域未来デザインセンター Community Future Design Center	地域未来デザインセンター年報 Annual Report of Community Future Design Center	1回
	福島大学地域創造 Fukushima University Journal of Regional Affairs	2回
学校臨床支援センター School Clinical Support Center	学校臨床支援センター紀要 Bulletin of School Clinical Support Center	2回



# 学内施設等

CAMPUS FACILITIES

## 附属図書館 UNIVERSITY LIBRARY

蔵書数 BOOKS AND PERIODICALS

2022.3.31

和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total	雑誌 Periodicals		
			和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total
727,998	237,052	965,050	10,834	2,731	13,565

令和3年度利用状況 UTILIZATION

区分 Division	人数 Persons		冊数 Volumes	
	年間 per year	一日平均 per day	年間 per year	一日平均 per day
館外貸出 Loan	13,007	45.5	27,770	97.1
学類学生 Undergraduates	10,012	35.0	19,720	69.0
大学院学生 Graduate Students	1,449	5.1	3,527	12.3
教職員 Faculty and Staff	1,476	5.2	4,253	14.9
学外者 External Users	70	0.2	270	0.9
入館者数 Number of Visitors	172,901	604.5		

開館日数 286日 Open 286 days  
(内土曜日45日) Saturday 45 days  
(内日曜日19日) Sunday and holiday 19 days

※ 2020(令和2)年度以降、新型コロナウイルス感染症対策として利用制限等を行った影響により、例年より利用が減少している



附属図書館  
University Library



閲覧室  
Reading Room



ラーニングcommons 1  
Learning Commons1

## 文庫

Book collections

### ●大塚久雄文庫

The Hisao Otsuka Collection

故大塚久雄先生旧蔵の図書・雑誌・資料を受贈。その数、合わせて図書6,058冊、雑誌約212タイトル、抜刷約1,682点、その他、ノート、原稿、講演テープ、色紙、写真、住所録等個人資料一山。

### ●今野源八郎旧蔵書

The Genpachiro Konno Collection

故今野源八郎先生旧蔵の図書・雑誌・資料を受贈。その数、和洋合わせて図書4,455冊、雑誌294タイトル、資料13,553点、その他、パンフレット、リーフレット、地図、抜刷、コピーなど一山。

### ●その他

藤本文庫、藤田文庫、栗原文庫、二宮文庫、大森文庫、川村重和教授旧蔵書、松井秀親教授旧蔵書、三宅皓士教授旧蔵書、岡本友孝教授旧蔵書、佐藤恒久教授旧蔵書、珠玖拓治教授旧蔵書、下平尾勲名誉教授旧蔵書等。

## 大型コレクション

Large collection

●19~20世紀ロシア・ソビエト研究稀観資料集  
19<sup>th</sup>-20<sup>th</sup> century Russian and Soviet rare materials collection

●ロシア帝国・ソビエト連邦法令集  
Collection of laws and ordinances of the Russian Empire and Soviet Union

●帝政ロシア及び現代ソビエト社会・経済研究 第1部、同第2部  
Imperial Russian government and contemporary Soviet society: Economic research part 1 and 2

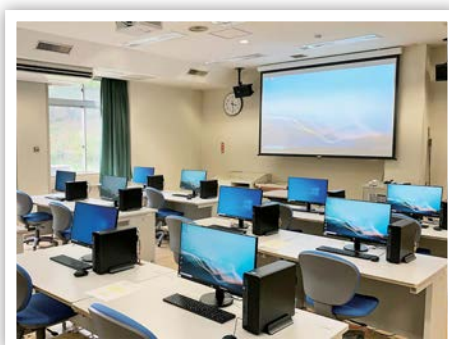
●体育教育の歴史

A collection of rare books in the history of physical education, EDUCATION FOR HEALTH & PUBLIC WELFARE: from the survival of the fittest to "fitting the many to survive"

## 震災関連資料コーナー

Earthquake disaster related materials corner

東日本大震災の関連資料をはじめ、震災を原発・ボランティア・郷土・教育・科学・防災・産業など多様な観点から扱った資料を配置。図書・雑誌・視聴覚資料など2022(令和4)年5月現在約8,200点。



情報基盤センターは、1969(昭和44)年に学内共同利用施設「計算センター」としてスタートした。その後、1987(昭和62)年に学術研究・情報教育の高度化・多様化、社会における一層の情報化進展に対応するために、「情報処理センター」に改組、さらに2003(平成15)年には教育研究・地域連携のための情報発信など多様な役割を担うべく省令施設に格上げされ、「総合情報処理センター」となった。2022(令和4)年には、遠隔授業実施やBYOD導入等、ICT環境の大幅な変化に伴い、センターに求められる役割、業務が大きく変革し、従来に増して学内の情報基盤や情報セキュリティ対策の整備環境を行うことから、「情報基盤センター」に名称を変更し、さらなる機能強化を行った。

本センターは、「キャンパスネットワーク(FAINS:フェインズ)の運用・管理」、「大学の認証基盤となる全学認証システムの運用・管理」、「情報システムの利用についての技術指導」の他、全学的な情報セキュリティに関する業務を行っている。

## 環境放射能研究所 (IER) Institute of Environmental Radioactivity



環境放射能研究所は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性核種の環境中の挙動を長期間にわたって調査・解析し、解明することを目的として2013(平成25)年7月に設置された。国内の大学・研究機関、さらには実績ある海外の研究者・大学・研究機関と連携して研究活動を行っている。外国人研究者も多数在籍し、世界に開かれた環境放射能研究の先端研究拠点としての役割を担っている。

研究分野は大気、森林、河川湖沼、海洋と広範囲にわたる。事故から現在までの環境中の放射性物質の挙動の解明に加え、将来の挙動を予測することも重要である。これらの研究成果は、放射線防護や効果的な除染方法の策定、住民の帰還や産業の復興など、より具体的な復興活動の基礎となる。

環境中の放射性物質の移行のうち主なものとして水の作用による侵食、運搬、堆積によるものがあるが、それ以外にも様々なものがある。ひとつは生物作用による移行、つまり生態系への影響である。この研究課題では、野生動物や魚類への放射性セシウムの移行状況調査とそのメカニズム研究をはじめ、住民の避難によって行動範囲を拡大した野生動物がもたらすさまざまな影響などのテーマにも取り組んでいる。また、農作物をはじめとする植物がどのようなメカニズムで放射能を取り込むのか、土壌粒子の構造や土壌中の化学成分などミクロまで踏み込み、植物生理との関連を解明することも重要なテーマである。これらは、農林水産業の復興に際して懸念される問題やその発生メカニズムを扱う研究であり、問題に対する対策策定や帰還の判断に資するものである。さらに測定機器の開発や、環境放射能のアーカイブセンターとしての機能も備える。

2017(平成29)年度から実施している地球規模課題対応国際科学技術協プログラム(SATREPS)課題「チェルノブイリ(チョルノービリ)災害後の環境管理支援技術の確立」について、2022(令和4)年度は、戦争により状況が大きく変わったが、チェルノブイリ(チョルノービリ)と福島の共同プロジェクトのこれまでの研究成果の取りまとめを行う。また、2019(令和元)年度からは共同利用・共同研究拠点「放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究拠点」事業を新たに開始し、毎年20件以上の共同研究を国内外の研究者とIER研究者が連携して行うと同時に、原発事故直後から系統的に採集された土壌アーカイブ試料の提供を開始し、環境放射能学研究試料へのアクセス拠点としての機能を一層強化した。教育機能としては、2019(令和元)年度に共生システム理工学研究科環境放射能学専攻(修士課程)を、2021(令和3)年度に博士後期課程を開設した。

今後もこれまでの国際的な取り組みを背景に、国際社会への発信力の強化、次世代の環境放射能分野の課題を担う人材の育成を行っていく。

## 人間発達文化学類附属学校臨床支援センター School Clinical Support Center



旧総合教育研究センターの改組により、5部門のうち3部門が人間発達文化学類の附属センターとして2019(平成31)年4月に設置された。

本センターは学校連携部門(附属学校園の教育研究の支援等)、教育相談部門(附属臨床心理・教育相談室を併設した教育現場等からの教育相談等)、現職研修部門(教職員研修及び学校、学校教育関係機関との連携)の3部門からなり、人間発達文化学類の学校教育に関する教育・研究ならびに附属学校園との連携等を総合的に支援する組織として再スタートした。また、多目的(授業、学術講演、各種セミナー、ワークショップ、会議等)に利用可能な特別教室と少人数による教育実践分析・検討、演習、研究会等ができる授業分析室の施設があり、広く活用されている。



発酵醸造研究所は、2021(令和3)年4月に食農学類附属研究所として設置された。研究所にはフードチェーンに沿って「①素材生産・環境部門、②発酵醸造食品部門、③食健康・社会実装部門」、また部門横断的な位置付けで大容量の情報・データを扱う「④データ科学部門」が配置されている。発酵醸造の総合的・学際的な研究プロジェクトを推進するため、4研究部門を統括する「研究統括部門」を配置し、研究所の管理・運営を行っている。発酵醸造素材作物の生産から発酵微生物、発酵醸造食品とその機能までを包含する総合的な基盤研究を展開している。

また、地域の農林水産業、食品関連産業に関連する課題解決型研究(ローカル)プロジェクトを産官学連携による橋渡し研究として推進する。さらにこれらの成果を国際的な課題、地球規模の課題の解決にも繋げる学際的先端(グローバル)研究として発展させることを目指す。

## 地域未来デザインセンター Community Future Design Center

地域未来デザインセンターは、従来の「地域創造支援センター」と「うつくしまふくしま未来支援センター」を発展的に統合し、2022(令和4)年4月に新しく設置された。

地域と連携した教育及び研究を支援し、地域の課題解決やイノベーション創出に貢献するとともに、新しい地域社会の在り方を提案し、今まで以上に地域創生に寄与することを目的としている。デザインセンターでは、主に次のような業務を行う。

- ・地域デザインの研究、提言及び社会実装に関すること。
- ・地方自治体、企業、各種団体等との連携協力に関すること。
- ・地域の課題解決やイノベーション創出に資するプロジェクトの実施に関すること。
- ・学類及び大学院の教育プログラムの実施の支援に関すること。
- ・地域の課題解決やイノベーション創出への貢献に関すること。

また、次のような組織体制をとっている。

- ▶プロデュース部門  
プロジェクト形成、自治体、企業等との相談業務、プロジェクト支援、震災復興地域支援(相双地域支援サテライト)などを行う。
- ▶学類調整部門  
学内外調整、研究テーマの提起、知的財産管理などを行う。
- ▶イノベーションcommons運用部門  
自治体や企業・市民など多様な人材を様々な形で受け入れ、大学をプラットフォームとし、シーズを活用した活動を展開する。

## 教育推進機構 Organization for the Promotion of Education

教育推進機構は、福島大学の教育理念と目標に基づき、本学の学士課程教育及び大学院課程教育の改善・充実を図るとともに学生の確保、国際交流、学生支援及び就職支援に関する調査・研究、企画立案及び実施を全学的に行うことを目的として、2019(平成31)年4月に設置した。本機構には、保健管理センター、国際交流センター、アドミッションセンター、教職課程センター、キャリアセンターを置いている。

## 保健管理センター Healthcare Center



1981(昭和56)年4月に設置され、1982(昭和57)年3月に専用の建物竣工。同年4月より本格的に業務が開始された。本センターには、医師・保健師・看護師が配置されており、学生および教職員の健康の保持増進を図るために、保健管理に関する専門業務を行っている。具体的には、保健管理計画に企画及び立案、定期及び臨時の健康診断の実施と事後対応、精神的及び身体的健康相談、外傷・急病の応急処置、カウンセリングなどである。また、月に一度、外部より、婦人科(女性医師)の医師が来所し、それぞれが専門の相談に応じている。

## 国際交流センター International Center



国際交流センターは、①海外の大学等との学術交流及び学生交流の企画・推進、②留学生教育の企画・立案、③教育研究面での国際交流を図ることを目的として、2012(平成24)年4月に設立された。本センターでは、学生の派遣・受入、短期留学プログラムの企画・立案、及び外国人留学生の修学上・生活上のサポートを行っている。具体的には、日本人学生に対する留学や国際交流活動についての相談、外国人留学生に対する奨学金、在留資格、地域でのイベントの案内や手続き等の業務がある。

また、日本人学生が留学や語学検定試験を受験する際の参考図書や、外国人留学生が日本語や日本文化を学ぶための図書、その他、英文書籍の閲覧スペースを設置しており、書籍の貸出も行っている。

## アドミッションセンター Admission Center



アドミッションセンターは、アドミッションポリシーに応じた入学者選抜を実現するための具体的方策を企画・立案し、円滑な入学者選抜の実施を図ることを目的に、2016(平成28)年4月に設置された。

本センターは、高大接続改革の環境変化の下、本学が実施すべき選抜制度の実現にむけて、入学者選抜に係る調査研究、入学者選抜結果の分析及びその評価を行うとともに、入学者の学業成績等の追跡調査を行い、全学で連携協力して入学者選抜に係る企画・立案するほか、入学希望者及びその関係者を対象とした入試広報を行うことにより、継続的に優秀な学生を確保するための活動をしている。

## 福島大学教職課程センター Center for Curriculum of Teacher Education

福島大学教職課程センターは、教育職員免許法施行規則の改正に伴い、複数の教職課程を有する大学において全学的観点から教職課程を運営・実施できる組織体制の整備が義務化されたことを受け、2022(令和4)年4月に設置された。

主たる業務として、「福島大学教職スタンダード」を具現化させたカリキュラム・マップの策定、学習成果を可視化するべく「教職履修カルテ」等のシステム運用の整備、教職FD研修会の開催、教職課程の自己点検・評価と結果公表を実施する。

## キャリアセンター Career Center

キャリアセンターは、大学における学生の多様なキャリア形成を図り、就職活動等を支援することを目的として、2022(令和4)年4月に設置された。キャリア教育部門、キャリア支援部門、渉外部門の3つの部門を設け、学類・大学院の教員と連携し、就職先等の開拓、情報共有を行い、学生が自らライフプランを考え、納得して進路決定ができるよう、学生の成長をサポートすることを目指している。学生向けには、キャリア相談員による書類添削、模擬面接を含めた個別相談を行っており、その他にも、OB・OG紹介、就職に関する書籍の貸出、ガイダンス・セミナー・合同企業説明会を企画・実施している。

また、企業等からの求人・アルバイト受付の他、採用担当者との面談も行っており、採用担当者とともに本学学生を対象とした学内個別説明会を開催している。



## 研究推進機構 Organization for the Promotion of Research

研究推進機構は、福島大学における教員の個人的及び集団的研究活動並びに地域社会との円滑な連携協力活動を支援するとともに、本学の知的財産の保護、育成、管理及び活用を効率的に推進することにより、本学の研究活動の活性化並びに社会貢献を積極的に果たしていくことを目的として、2005(平成17)年5月に設置された。研究活動推進、地域連携及び知的財産に係る学内組織と相互に連携し、その総合調整を図る。



## 学生寮 Dormitories



2022.5.1

寮名 Name	如月寮 Kisaragi Dormitory	信夫寮 Shinobu Dormitory	葵寮 Aoi Dormitory
構造・面積 Structure・Area	R 5 F 3,466㎡	R 4 F 2,701㎡	R 4 F 2,654㎡
収容対象 Occupants	男子学生 Male	男子学生 Male	女子学生 Female
室数 Bedrooms	200	150	150
収容可能人員 Capacity	200	150	150
現員 Present Occupancy	179	129	145

## 大学会館 University Hall



大学会館  
University Refectory



大食堂 (Dining ReaF)  
Large Cafeteria



大食堂 (Dining ReaF)  
Large Cafeteria



Quick Lunchグリーン  
Quick Lunch Green

2022.5.1

	施設名 Facilitie	面積 (㎡) Area	席・豊数 Capacity
1階 (1F)	大食堂 (Dining ReaF) Large Cafeteria	1,046	765席 ※380席
	売店 Shop	294	
2階 (2F)	Quick Lunchグリーン Quick Lunch Green	200	140席 ※70席
	ロビー Lobby	98	
	大集会室 Large Assembly Hall	270	250席
	小集会室 Small Assembly Hall	35	32席
	//	46	32席
	和室 Japanese Room	32	12畳
	学生総合相談室 Student Counseling Office	35	
	アクセシビリティ支援室 Accessibility support room	35	
	カウンセリングルーム Counseling room	18	
	//	18	
学生総合相談室分室 Student General Consultation Room Branch Office	22		
厨房・その他 Kitchen and Others	1,035		

※ 2020 (令和2) 年度から、新型コロナウイルス感染症対策として利用制限を行ったため、例年より席数が大幅に減少している



## サテライト等

SATELLITE ETC.

### 街なかランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA



街なかランチ舟場は、2009(平成21)年10月1日、福島市舟場町の職員会館を改修し、教職員の福利厚生施設及び地域との連携を推進する拠点施設として設置され、以下の事業に使用されている。

- 地域社会、地域住民の福祉・文化の向上を支援
  - 地域の皆様を対象とした公開講座やセミナーなどを開講
  - 地域の皆様からの臨床心理・教育相談に対応
- 産官学連携事業
  - 技術相談、共同研究、受託研究等
  - セミナー、会議の開催
- 本学教員の教育研究活動
  - 講演会、研究会の開催
  - ゼミ、フィールド調査時の拠点等



### 国際交流会館 International House

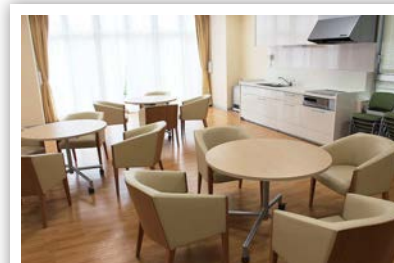
2022.5.1

名 Room	称	1室当り面積(m <sup>2</sup> ) Area	部屋数 Number of Rooms
単 Studio	身 室	12	38
夫 One-Bedroom	婦 室	35	5
家 Two-Bedroom	族 室	52	2
多 Multipurpose Hall	目 的 ホ ール	112	1
和 Japanese Room	室	24	1
ラ Laundry Room	ン ド リ ー ・ ル ー ム	14	2
談 Lounge	話 室	14	2
事 Office	務 室	19	1

※ 単身室は主に留学生用、夫婦室・家族室は研究者用



国際交流会館  
International House



多目的ホール  
Multipurpose Hall

### 福島大学東京連絡事務所(東京都渋谷区)

Fukushima University Tokyo Liaison Office (Shibuya Ward, Tokyo)

本学学生が首都圏での就職活動やゼミ活動の連絡場所として、また、入試広報等の活動拠点とする目的のため、福島大学信陵同窓会東京信陵会「信陵会館」内に2006(平成18)年4月1日に開設。

### 地域未来デザインセンター相双地域支援サテライト (富岡サテライト、浪江サテライト)

Soso Area Support Satellite (Tomioka Satellite, Namie Satellite)

地域未来デザインセンターは、東日本大震災及び原発事故に伴い避難を余儀なくされた福島被災者と被災地域の復興・復興の支援に取り組んでおり、相双地域支援サテライトは、現地と大学を繋ぐ拠点として被災地域に密着した活動を行っている。



# 土地・建物面積

## PROPERTIES

2022.5.1

部 局 等 Division	土地 (m) Land	建物 (延m) Building	備 考 Location
事務局・学類・附属図書館 Head Office・Faculties・Library	432,894	94,921	金谷川 Kanayagawa
附 属 小 学 校 Elementary School	18,804	9,018	新浜町 Shinhamacho
附 属 中 学 校 Junior High School	34,808	6,177	浜田町 Hamada-cho
附 属 特 別 支 援 学 校 Special Needs Education School	12,031	4,307	八木田 Yagita
附 属 幼 稚 園 Kindergarten	5,033	615	浜田町 Hamada-cho
国 際 交 流 会 館 International House	5,439	1,412	舟場町 Funaba-cho
街 な か プ ラ ン チ 舟 場 Machinaka Branch FUNABA		402	
山 の 家 Mountain Lodge	5,843	419	高 湯 Takayu
如 春 荘 Joshunso	1,249	273	森 合 Mori
艇 庫 Boathouse	997	342	木 幡 Kohata
農 場 Farm	19,187	0	松川町 Matsukawa-machi
桜 木 町 住 宅 Sakuragicho Accommodation	2,185	1,461	桜木町 Sakuragi-cho
野 田 住 宅 Noda Accommodation	8,769	4,675	野田町 Noda-machi
松 浪 住 宅 Matsunami Accommodation	1,753	1,338	松浪町 Matsunami-cho
そ の 他 Others	5,788	0	
計 Total	554,780	125,360	

## 金谷川団地建物の現況 CAMPUS FACILITIES

名 称 Name	構 造 Structure	延面積 (m) Space
人間発達文化学類棟 Faculty of Human Development and Culture	SR7F	5,979
行政政策学類棟 Faculty of Administration and Social Sciences	SR8F	5,690
経済経営学類棟 Faculty of Economics and Business Administration	SR8F	6,710
共生システム理工学類棟 Faculty of Symbiotic Systems Science	SR7F	5,855
附属図書館 Library	R3F・4F	10,638
保健管理センター Healthcare Center	R2F	441
情報基盤センター Information Technology Center	R3F	2,204
学校臨床支援センター School Clinical Support Center	R4F	1,995
食農学類管理棟 Administration Building, Faculty of Food and Agricultural Sciences	R5F	2,530
食農学類研究棟 Research Building, Faculty of Food and Agricultural Sciences	R5F	4,388
農機具置場 Farm Machinery Center	S1F	198
環境放射能研究所本棟 Institute of Environmental Radioactivity (Main Building)	SR6F	3,994
環境放射能研究所試料保存棟 Sample Storage Facility	S1F	583
環境放射能研究所分析棟 Analytical Laboratory	S2F	1,360
事務局棟 Headquarters	R4F	2,440
学生活動センター Building for Student Council	S2F	229
S 講義棟 Lecture Halls-S	R4F	4,360
M 講義棟 Lecture Halls-M	R3F	2,755
L 講義棟 Lecture Halls-L	R1F	1,621
体 育 館 Gymnasium	RS1F・2F	2,652
第2体育館 2nd Gymnasium	RS2F	1,126
保健体育棟 Health and Physical Education Bldg.	R2F	924
音 楽 棟 Music Bldg.	R3F	1,042
美 術 棟 Fine Arts Bldg.	R2F	1,267
共生システム理工学類研究実験棟 SSS Research Laboratory	S7F	6,857
理工共通棟 SSS Technical Laboratory	R1F	404
共生システム理工学類後援募金記念棟 Memorial Laboratory of Supporters Fund for Faculty of Symbiotic Systems Science	RC1F	334
プレハブユニット棟 Temporary Administration Building	S2F	121
宇宙線測定室 Cosmic Rays Observatory	S1F	43
大 学 会 館 University Refectory	R2F	3,184
文化系サークル棟 Building for Student Societies	R3F	885
体育系サークル棟 Varsity Building	R2F	710
合宿研修施設 Training House	R1F	174
弓 道 場 (5人立) Archery Field	S1F	120
学生寮管理棟 Dormitory Administration Office	R1F	260
// 如月寮 Kisaragi Dormitory	R5F	3,466
// 信夫寮 Shinobu Dormitory	R4F	2,701
// 葵 寮 Aoi Dormitory	R4F	2,654
警 務 員 室 Security Office	R1F	34
西門警務員室 Security Office	R1F	10
車 庫 Garage	R1F	219
中央機械室 Power Supply Center	R2F	883
受水槽ポンプ室 Pump Room	R1F	130
中水処理施設 Sewage Disposal Plant	RS1F	116
そ の 他 Others		635
計 Total		94,921

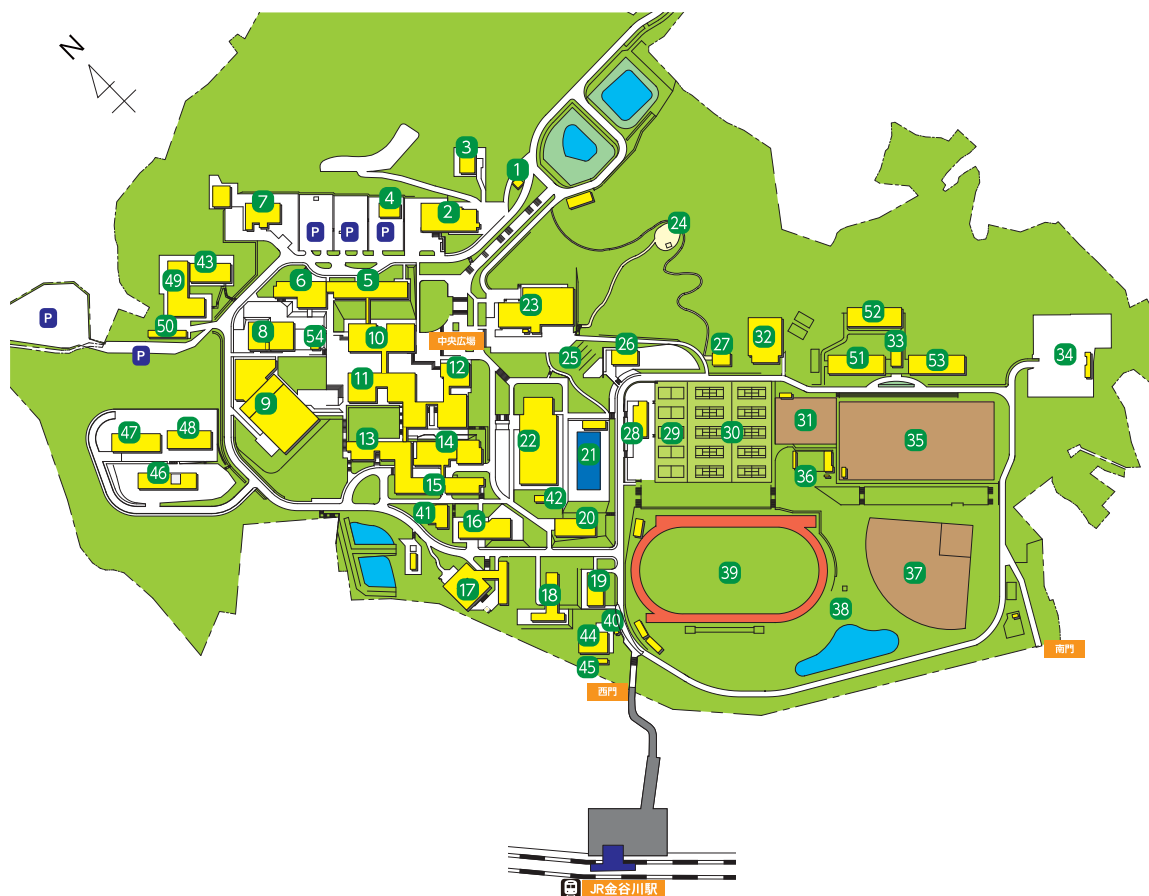
## 金谷川団地屋外体育施設の現況 OUTDOOR SPORTS FACILITIES

名 称 Name	内 容 Area	
陸 上 競 技 場 Athletic Field	400mトラック (第4種公認) 全天候	1面
バレーボールコート Volleyball Courts	(夜間照明)	5面
テニスコート Tennis Courts	(一部全天候・夜間照明)	10面
プ ー ル Swimming Pool	9コース 50m	1基
ハンドボールコート Handball Courts		1面
野 球 場 Baseball Field	両翼90m、中堅100m (夜間照明)	1面
サッカー・ラグビー場 Football Field	(夜間照明)	1面
ゴルフ練習場 Golf Field	9打席	1面
馬 場 Riding Ground		1面

# 建物配置図

CAMPUS MAP

金谷川団地 KANAYAGAWA CAMPUS



- |                                                            |                                                                                                          |
|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① 警務員室 Security Office                                     | ③⑩ テニスコート Tennis Courts                                                                                  |
| ② 事務局棟 Headquarters                                        | ③① ハンドボールコート Handball Courts                                                                             |
| ③ 保健管理センター Healthcare Center                               | ③② 第2体育館 2nd Gymnasium                                                                                   |
| ④ 車庫 Garage                                                | ③③ 学生寮管理棟 Dormitory Administration Office                                                                |
| ⑤ 経済経営学類棟 Faculty of Economics and Business Administration | ③④ 馬場 Riding Ground                                                                                      |
| ⑥ 行政政策学類棟 Faculty of Administration and Social Sciences    | ③⑤ サッカー・ラグビー場 Football Field                                                                             |
| ⑦ 中央機械室・受水槽ポンプ室 Power Supply Center・Pump Room              | ③⑥ 弓道場 Archery Field                                                                                     |
| ⑧ 情報基盤センター Information Technology Center                   | ③⑦ 野球場 Baseball Field                                                                                    |
| ⑨ 附属図書館 Library                                            | ③⑧ ゴルフ練習場 Golf Field                                                                                     |
| ⑩ S 講義棟 Lecture Halls-S                                    | ③⑨ 陸上競技場 Athletic Field                                                                                  |
| ⑪ M 講義棟 Lecture Halls-M                                    | ④① 西門警務員室 Security Office                                                                                |
| ⑫ L 講義棟 Lecture Halls-L                                    | ④② 共生システム理工学類後援募金記念棟<br>Memorial Laboratory of Supporter's Fund for Faculty of Symbiotic Systems Science |
| ⑬ 人間発達文化学類棟 Faculty of Human Development and Culture       | ④③ プレハブユニット棟 Temporary Administration Building                                                           |
| ⑭ 共生システム理工学類研究実験棟 SSS Research Laboratory                  | ④④ 食農学類管理棟<br>Administration Building, Faculty of Food and Agricultural Sciences                         |
| ⑮ 共生システム理工学類棟 Faculty of Symbiotic Systems Science         | ④⑤ 中水処理施設 Sewage Disposal Plant                                                                          |
| ⑯ 学校臨床支援センター School Clinical Support Center                | ④⑥ 宇宙線測定室 Cosmic Rays Observatory                                                                        |
| ⑰ 美術棟 Fine Arts Bldg.                                      | ④⑦ 環境放射能研究所分析棟 Analytical Laboratory                                                                     |
| ⑱ 音楽棟 Music Bldg.                                          | ④⑧ 環境放射能研究所本棟<br>Institute of Environmental Radioactivity (Main Building)                                |
| ⑲ 理工共通棟 SSS Technical Laboratory                           | ④⑨ 環境放射能研究所試料保存棟 Sample Storage Facility                                                                 |
| ⑳ 保健体育棟 Health and Physical Education Bldg.                | ④⑩ 食農学類研究棟<br>Research Building, Faculty of Food and Agricultural Sciences                               |
| ㉑ プール Swimming Pool                                        | ⑤① 農機具置場 Farm Machinery Center                                                                           |
| ㉒ 体育館 Gymnasium                                            | ⑤② 如月寮 Kisaragi Dormitory                                                                                |
| ㉓ 大学会館 University Refectory                                | ⑤③ 信夫寮 Shinobu Dormitory                                                                                 |
| ㉔ 信陵公園 Shinyou Park                                        | ⑤④ 葵寮 Aoi Dormitory                                                                                      |
| ㉕ 野外ステージ Outdoor stage                                     | ⑤⑤ 学生活動センター Building for Student Council                                                                 |
| ㉖ 文化系サークル棟 Building for Student Societies                  |                                                                                                          |
| ㉗ 合宿研修施設 Training House                                    |                                                                                                          |
| ㉘ 体育系サークル棟 Varsity Building                                |                                                                                                          |
| ㉙ バレーボールコート Volleyball Courts                              |                                                                                                          |





附属学校園 Off-Campus K-12 Schools

■附属小学校 Elementary School



- ① 小学校校舎(南校舎)  
School Building(south school building)
- ② // (北校舎)  
(north school building)
- ③ 小学校体育館  
Gymnasium

■附属中学校 Junior High School



- ① 中学校校舎  
Junior High School Building
- ② // 体育館  
Gymnasium
- ③ 幼稚園園舎  
Kindergarten
- ④ // 幼児教育センター  
Early Childhood Education Center

■附属幼稚園 Kindergarten



■附属特別支援学校 Special Needs Education School



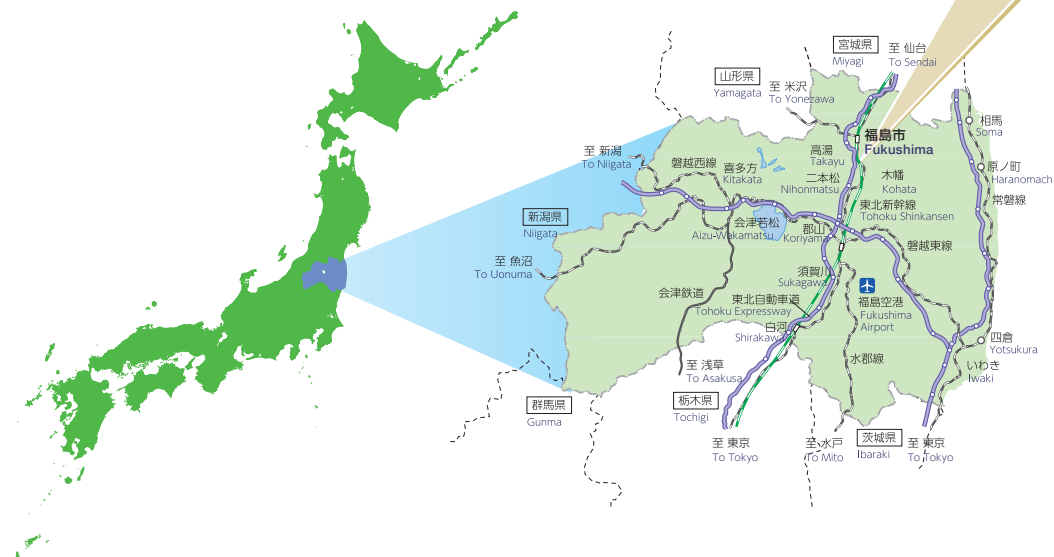
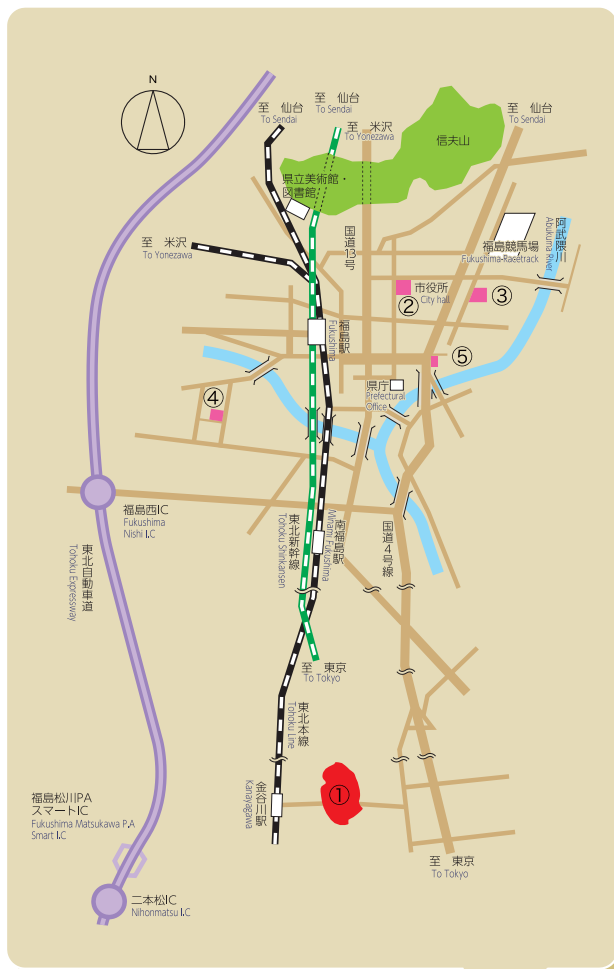
- ① 特別支援学校校舎(小学部)  
School Building (1-6)
- ② // (中学部)  
(7-9)
- ③ // (高等部)  
(10-12)
- ④ // 体育館  
Gymnasium
- ⑤ // 木工室  
Woodworking Room
- ⑥ // 日常生活訓練施設  
Training Facility

# 部局等の所在地案内図

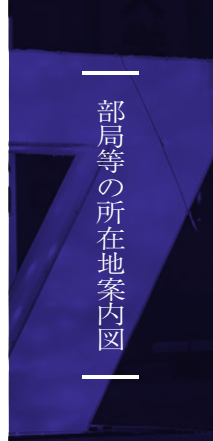
LOCATION OF OFFICES

## 交通機関案内 TRANSPORTATION

- ① 福島大学 Fukushima University  
JR東北本線「金谷川駅」下車徒歩10分  
Take the Tohoku-Line from Fukushima Station to Kanayagawa Station, which takes about 10 minutes. Then about 10 minutes on foot.
- ② 附属小学校 Elementary School  
福島交通福島駅東口バス発着所から市内循環1コース約10分、「附属小前」下車  
Take the "Round 1" course bus at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fuzokusho". (It takes 10 minutes)
- ③ 附属中学校 Junior High School  
附属幼稚園 Kindergarten  
福島交通福島駅東口バス発着所から伊達・藤田・保原方面行乗車、約8分、「東高校前」下車徒歩5分  
Take the bus for "Date・Fujita・Hobara" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Higashiko". It takes about 8 minutes, then 5 minutes on foot.
- ④ 附属特別支援学校  
Special Needs Education School  
福島交通福島駅東口バス発着所から荒井・土湯方面行乗車約15分、「福島ふそう前」下車徒歩5分  
Take the bus for "Arai・Tsuchiyu" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fukushima-Fuso". It takes 15 minutes, then 5 minutes on foot.
- ⑤ 国際交流会館  
International House  
福島大学サテライト「街なかランチ舟場」  
Fukushima University Satellite [Machinaka Branch FUNABA]



部局等の所在地案内図



# 部局等の所在地及び電話番号

CONTACT ADDRESSES

2022.5.1

部 局 等 Division		電 話 番 号 Telephone	所 在 地 Address	
人文社会学群	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	024-548-8103	〒960-1296 福島市金谷川1番地	
	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	024-548-8253		
	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	024-548-8353		
理工学群	共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	024-548-5213	〒960-1296 福島市金谷川1番地	
食農群	食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences	024-548-8212		
附属図書館 University Library		024-548-8083	〒960-1293 福島市金谷川1番地	
保健管理センター Healthcare Center		024-548-8068	〒960-1296 福島市金谷川1番地	
国際交流センター International Center		024-503-3066		
アドミッションセンター Admission Center		024-548-8052		
人間発達文化学類附属学校臨床支援センター School Clinical Support Center		024-548-8110		
情報基盤センター Information Technology Center		024-548-8018		
地域未来デザインセンター Community Future Design Center		024-548-8012		
環境放射能研究所 Institute of Environmental Radioactivity		024-504-2114		
事務局 Administration Bureau		学長室 024-548-5224 監査室 024-548-5193 総務課 024-548-8006 校友会・基金支援室 024-503-4991 人事課 024-548-8007 財務課 024-548-8016 施設課 024-548-8021 教務課 024-548-8053 学生・留学生課 024-548-8061 キャリア支援課 024-548-8108 入試課 024-548-8064 研究・地域連携課(研究・産学連携に関すること) 024-548-8009 (地域連携に関すること) 024-548-8012 学術情報課 024-548-8083		
如 Kisaragi Dormitory	月 寮			〒960-1248 福島市金谷川5番地
信 Shinobu Dormitory	夫 寮			
葵 Aoi Dormitory	寮			
※平成12年地名変更 金谷川←松川町浅川字直道				
附属幼稚園 Kindergarten	幼稚園	024-534-7962	〒960-8107 福島市浜田町12番39号	
附属小学校 Elementary School	小学校	024-534-6441	〒960-8022 福島市新浜町4番6号	
附属中学校 Junior High School	中学校	024-534-6442	〒960-8107 福島市浜田町12番26号	
附属特別支援学校 Special Needs Education School	支援学校	024-546-0535	〒960-8164 福島市八木田字並柳71番地	
国際交流会館 International House	交流会館	024-521-2428	〒960-8103 福島市舟場町4番30号	
街なかプランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA	舟場		〒960-8003 福島市森合字台13番地9号	
如春荘 Joshunso	春荘		〒964-0203 二本松市木幡字西和代191番地9号	
艇庫 Boathouse	庫		〒960-8133 福島市桜木町8番1号	
桜木町住宅 Sakuragicho Accommodation	住宅		〒960-8055 福島市野田町五丁目7番	
野田住宅 Noda Accommodation	住宅		〒960-8114 福島市松浪町1番29号	
松浪住宅 Matsunami Accommodation	住宅			

## 基金の概要

福島大学基金では、本学の全学的な事業を支援する「一般基金」と、用途をあらかじめ特定した上でご寄附いただく「特定基金」で構成しております。寄附者の皆様のご期待やご意思に応えるべく有効に活用させていただきます。

### 一般基金

大学全体の活動を広く支援する基金です。以下の支援事業に活用させていただきます。

- 教育・学生支援事業
- 研究推進事業
- 大学の発展・充実に資する事業

### 特定基金

寄附者様に用途を特定いただき、その事業を支援する基金です。

- 福島大学しのぶ育英奨学金基金
- 福島大学農学支援基金
- 福島大学経済経営学類創立100周年記念教育支援基金

※特定基金へのご寄附を希望される際は、福島大学 総務課 校友会・基金支援室へご連絡ください。

## 教育・学生支援事業

地域の再生復興を見据えながら、グローバル化が進展する社会で活躍できる「強い人材」の育成をめざし、学生が存分に勉学に励み、国際性を育み、社会的実践力を身に付けることができるような教育環境を整備することを目的とし、以下の事業を支援します。

- ① 学生支援事業
- ② 国際交流事業
- ③ 学生教育環境整備事業
- ④ その他事業（課外活動や就職活動への支援を実施）



オランダ・ハンガリー UAS フローニンゲン大学  
クリスマス休暇前の特別授業



中国・湛江特皇島でのボランティア  
(マングローブ林の保全啓発活動)



実践ロシア語演習（ロシア・シカチアリヤン村）

## 研究推進事業

学術活動、地域交流活動及び学生を含めた国際交流活動などの学術振興の一層の進展を図るために、研究推進に関わる様々な事業へ助成を行っています。  
※金額は表示単位未満切捨てのため、必ずしも合計は一致しない。

主な助成事業の実績（平成12年度～令和3年度計）

[単位：千円]

助成項目	件数	金額
学術出版・叢書刊行	44	55,457
学会等運営	136	18,169
教員外地研究	5	6,000
地域との学術交流	34	13,638
研究者海外派遣	91	13,227
国内学会参加	85	1,515
海外学会参加	79	6,513
協定校学術交流	28	7,564
(特別) 学生・教育	419	24,778
(特別) 事務職員研修	50	7,369
(特別) その他	40	12,722
学術研究支援助成	168	46,930
計	1,179	213,897

## 大学の発展・充実に資する事業

福島大学の教育・研究・学生サービス等のより一層の充実に資する事業を目的とし、社会貢献及び連携事業、学内環境（施設設備を含む）整備等に関する事業に活用いたします。



震災・復興展示コーナー  
「東日本大震災 福島大学の記憶」開設

## ご協力をお願いする金額

法人・団体様（一口 1万円）

個人様（一口 5千円）

## ご寄附の方法

- 郵便振替
- 銀行振込
- クレジットカード決済
- コンビニ決済

## 振込

・福島大学基金パンフレット添付の「払込取扱票」により銀行の窓口でお振込みをお願いします。ご希望の方には、パンフレットをお送りいたしますので、下記お問い合わせ先までメールまたはお電話にてご連絡ください。

・福島大学基金ホームページ内からもお手続きが可能となっておりますので、以下 QR コードをご参照ください。

[お問い合わせ先]

福島大学 総務課 校友会・基金支援室 〒960-1296 福島市金谷川1番地  
TEL:024-503-4991 /FAX:024-548-3180/E-mail:kikin@adb.fukushima-u.ac.jp





- 全体の形は、福島大学の頭文字「F」を表している。
- 縦長の長方形は、大地(地域)にしっかりと根を下ろしている様を、上の二枚の葉は、伝統に根ざし発展する「人文社会学群」と新たに創設された「理工学群」及び「農学群」を表している。
- 下の葉は学生の新しい芽吹きを想起させる「若草色」上の葉は変化と調和を感じさせる「青のグラデーション」
- その躍動感あふれるフォルムには、軽やかで爽やかな風が吹き抜けるキャンパスで21世紀的課題に果敢に挑戦する人材を育成したいという願いが託されている。

【令和4年7月 発行】

## 福島大学総務課

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL 024-548-5190

<https://www.fukushima-u.ac.jp/>